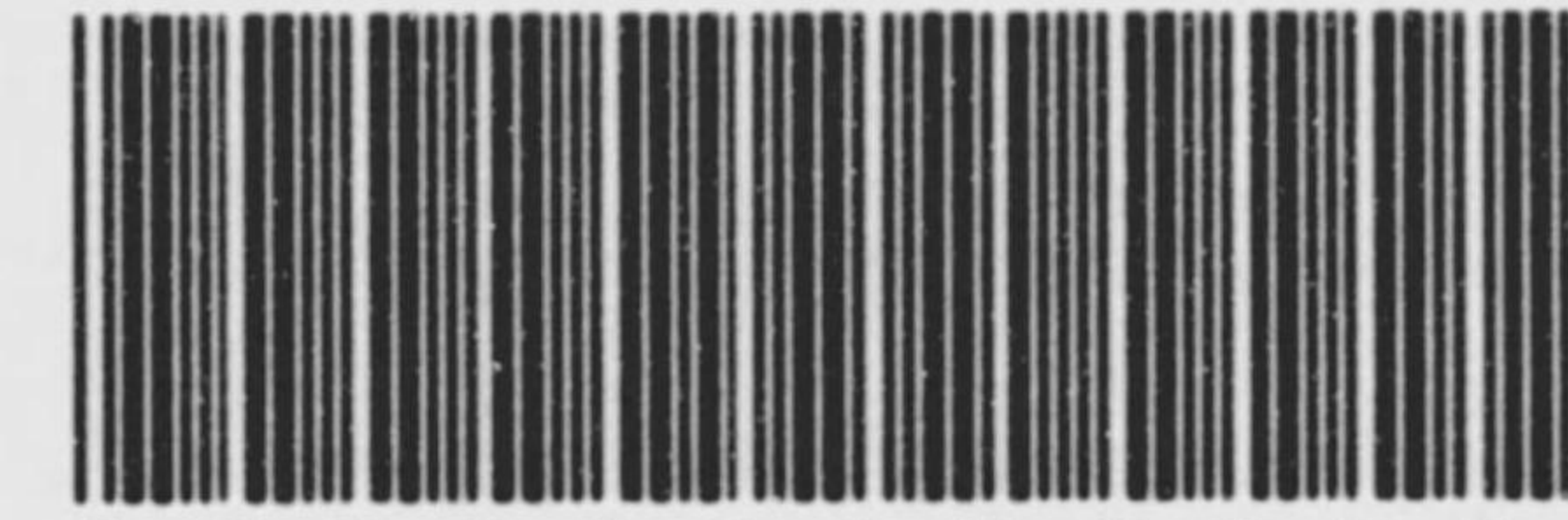


特 252

628



\* 0000115000 \*

0000115-000

特 252-628

時事評論集

時事評論史社

1932 4

昭和7

AAB



414

1932

特 52

628

# 時事評論集

## 4

評論昭和  
大集成改題

發行

時事評論史社



目次

一、野球界の統制 (四月一日) 東日一  
 一、激増する失業群 (四月一日) 大朝一三  
 一、文學貧困時代 (四月二日) 讀賣一六  
 一、白色テロの脅威 (四月三日) 大毎一八  
 一、財閥の滿蒙融資 (四月五日) 九日一二  
 一、比島獨立問題 (四月七日) 東朝一三  
 一、注目すべき關稅政 (四月九日) 東朝一六  
 一、現代社會の病根 (四月九日) 福日一八  
 一、社會政策の新方針 (四月十一日) 東朝二三  
 一、實業家の見識 (四月十一日) 福日二三  
 一、産業平和策と勞働組合運動 (四月十一日) 九日一六  
 一、自然に還る運動 (四月十一日) 大毎一六  
 一、中歐救濟難 (四月十二日) 福日一三

一、新黨組織の意義 (四月十六日) 大朝一四  
 一、非合法の流行 (四月十八日) 大朝一六  
 一、聯盟委員會の動向 (四月十七日) 福日一四  
 一、社民黨の分裂 (四月十九日) 讀賣一四  
 一、政界の狂躁曲 (四月二十一日) 讀賣一四  
 一、勞働不安募る (四月二十二日) 讀賣一四  
 一、商店法原案 (四月二十三日) 大朝一五  
 一、學問の商品化 (四月二十四日) 讀賣一五  
 一、癌腫の解消と蠶糸業の將來 (四月二十六日) 報知一五  
 一、日本銀行券の發行制度改正案 (四月二十七日) 報知一五  
 一、ムツソリニ一氏の黃禍論 (四月二十八日) 東日一六



### 野球界の統制

スポーツ精神の尊重 (大阪毎日新聞社説)

わが國における野球競技は、野火枯草を燎く勢ひで他のスポーツを壓し、その流行は全くもつて底止するところを知らざるものがある。學生またはクラブ間に行はれるこの競技の多きことは、はるかに本場の米國を凌ぎ、世界無比といふ過言ではあるまい。さればいまは單にこの競技を奨励する時代にあらざりて、むしろこれを統制し、善導すべきであることは識者の等しく認めるところであつた。はたせるかな、近頃學生野球の間に忌はしき風聞頻に喧傳せられ、今にして禍根を斷たずんば、さすが榮ゆる野球の殿堂も、一朝にして崩壞の悲運を見ぬとも限らないまでに危機は隣壁に逼つて來た。

こゝに觀るところあつてか、文部省にては各種競技の統制を計るに當りて、先般野球に關する鐵案を先づ第一に作成したのは當を得たものといへる。その訓令案の主旨とも思はれる中に「本邦における野球の統制には特殊の困難が伴ふべきも、官民協力して堅忍事に當らば成功の日は必ず到來すべしと信ず」といへるが如く、統制案が獨り官僚の手によりて作成されず、廣く斯界の權威者に諮問して熟議を重ねたるは用意周到ともいへる。

訓令の中、最も肯綮に當るものとしては、やゝもすればゴム球製造者の傀儡ともなれる小學校の全國大會を禁じ、中等學校にありては全國的の優勝、選抜二大會のみを公認して、煩瑣に耐へざる諸多の催ものを一掃し、更に「選手た

### 時事寸言史

四月一日 (金曜)

▼日支停戰會議益々好望、西部地帯を除いて支那我新提案を承認、近く撤收地域の協定成立  
 専門委員會決議を免る▼日滿聯合軍で農安の匪賊撃滅、一兩日中に總攻撃開始さる▼東郵政局長王紀重植日の陰謀暴露、不穩文書を押収さる▼滿洲國の借款特殊方法を懸念しとけふの閣議で協議▼内務省社會局が調査完了せる本年一月の失業者數四十八萬人、救済財源枯涸益々逼迫の徴▼各國赤子退治に懸命、英國舉國內閣見事に穴埋め、剩餘を残し年度を閉づ發表された英國歳入報告▼米國豫算も補填の見込、下院新歳入法案可決日



るのゆゑをもつて學校または學校を背景とする團體等より學費その他の生活費を受くることを得ず」と定め「コーチ、審判等を行ふに當り、旅費宿泊費以外の金品を受けざる」と明記せるは、いづれも現代野球の腐蝕に切開のメスを加へたものであつて、識者の等しく快哉を叫ぶところであらう。

現今の都下六大野球リーグにありて、選手の争奪、學費の供給等をなすことは公然の祕密であつて、あるチームの如きは、選手悉くが入場料で養はれるとさへ噂されてゐる。かくして純眞白壁の如くあるべき學生の競技が冒瀆されて行くことは、誠に嘆かはしき至りである。その他文部省は入場料、應援、褒賞に關する件なども規定し、その實施期を四月一日としてゐるが、果してどの點まで斷行せんとするか、こゝに多少の疑問は宿る。

成程、小、中學校等の野球は、訓令の執行に當つて甚して困難を見ないであらうが、都下六大學になると、一度や二度の手術で癒すべく病根が餘りに根強い。さりとてこれを除外して看過するならば、訓令は空文となり、延いては小、中學の野球に對しても、何等の權威を認められぬであらう。要するに六大學を如何に處理するかは、この訓令の試金石であり、その成否は、わが球界の消長に關するほど重大であるから、文部省たるもの、この際奮進して禍根を一掃する覺悟を持たねばならぬ。一方、六大學の當事者中に誤れる者あらば、この際大悟一番、球界淨化のフオーアラナーとなり、術において模範的たるのみならず、選手としても大手をふつて、大道を濶歩し得るものとならねば嘘である。

先般某大學の先輩が、野球部内の革新を企て、泣いて有力なる二三選手を去らしめたるが如きは、正しく一服の清涼劑を投じたるものであつて、かくてこそ眞にスポーツを諒解するものといへる。省令を見るに、違反者に對する罰則を認めないが、蓋し對象がスポーマンたるがゆゑに、わざと不吉の文字を避けただのであらう。吾等は野球競技にたづさはる者がよくこの主旨を體し、寛大になれて法をくぐるが如きことなきを望む。

### 激増する失業群

救濟策の閉却 — (大阪朝日新聞社説)

犬養景氣を謳はる、政友會内閣のもとにも、失業群のいよ／＼増加してゆくのは、皮肉なる現象である。最近完了した内務省社會局の調査によれば、本年一月現在の失業者数は四十八萬人で、前民政黨内閣時代の最高記録であつた昨年十二月の數字をも凌駕してゐる。しかも政友會内閣の選舉題目十大政綱の劈頭におかれて、その一枚看板とも見られてゐた産業五年計畫も、財源の關係上、七年度からの實行は覺束ないといはれてゐる折柄、實行豫算中には四、五兩月分の失業救濟事業として、四百五十八萬圓が計上されてゐるだけで、内務省が追加豫算として要求した府縣市町村の失業救濟事業費半額補助費六百三十萬圓も、全然削除されたといふことであるから失業地獄は今後一層惡化するものと見なければならぬ。

二

本のそれは五里霧中▼全國中等野球大會、球界淨化の第一歩たる野球統制法施行の日公認のトップを切る、野球史上に輝く記録を止める。▼大阪で最初の工業化學會大會開く、貴重な研究を發表▼澄宮殿下士官學校豫科へ御入學▼産業五ヶ年計畫又雲隠れの形勢、七年度豫算復活至難で與黨の公約行詰る甚だ珍らしからず▼我國委任統治の南洋、十周年を迎ふ。財政漸く獨立に至る▼武勳の厚東將軍ら拜謁奏上、四日入京參内豐明殿で御陪食の御沙汰光榮の至り▼日本研究で有名な米國のメイスン氏夫妻來る、知己を澤山にもつ親日家約一年間滞在の豫定▼新東京音樂學校教授安藤幸子女史二つの誇り、叙位につき近衛秀磨氏と共に「オーストリ政府主

催のウインで開かれる音樂競技會の審査員に▼高層氣象觀測國際的に握手、我國も參加霞ヶ浦で開始—航空路開發に多大の貢獻▼太平洋逆コース横斷の雄圖空しく、墜落慘死をとげた名越大尉の遺骨日本へ向ふ▼生理學界の難問題不減衰傳導説遂に破らる—新潟醫大の生理學界總會甚だ賑やか

### 四月二日 (土曜)

▼日支停戰交渉遂に實質的に成立、難關の撤收時期問題も雙方歩み寄りで目鼻つく目鼻はつけど手足は未だし▼農安の匪賊に日滿討伐軍いよ／＼迫る、今朝を期し總攻撃援軍到着で農安市民歡喜▼特殊會社の手で滿洲國へ貸附、政府としては借款に應ぜぬと閣議で方針決定▼兒童虐待

三



交互に政權を握つてゐる民政黨なり、政友會なりの主義政綱中にも、他の無産諸黨と等しく、一つの中心主題として社會政策の實行が標榜され、生活の安定が觸れ廻はされてゐる。昭和五年の第二次普通總選舉において二百七十名の絶對多數を占めた民政黨の選舉題目のときは、社會政策的色彩の濃厚なるをもつて、特に目新らしく世間の注意をひいたのであつた。その八大政綱のうちには、『國民負擔の軽減と生活安定』と社會政策の實行とが掲げられ、さらに『金融機關の改善と中、小農工商業者の便宜増進』、『肥料の配給改善、自作農の奨励維持、小作問題の解決その他農漁山村の振興』が掲げられてゐた。また當時在野黨であつた政友會でも、これに劣らず大に社會政策の必要を強調したいはゆる十大政綱を聲明し、それをそのまま、過般の第三次普通選舉の題目に流用したのであつた。

三

即ちそのうちには、『産業五ヶ年計畫』あり、『國民所得増進と大衆生活の安定』あり、『米穀、蠶絲および水産國策の樹立並に農村經濟の調整』あり、『國稅および地方稅の軽減』あり、『失業對策および社會政策の確立』あり、異常なる社會苦、生活苦のために悩める大衆に對して、いかにも誘惑の魅力に富んだ旗幟のもとに、三百三名といふ未曾有の絶對多數を獲得することが出来たのである。しかも、民政黨内閣のもとにおいても、大衆の生活が安定どころか、却つ

て層一層動搖の傾向を示したが、さらに政友會内閣となつても、依然として改善されないのみならず産業五ヶ年計畫の放棄や、地方公共團體への失業救濟事業補助費の削除で、事態はますます悪化して失業者激増の兆あり、ついこの間總選舉場裡において、敵の民政黨を傷くる目的で、或は『七億すつて失業百萬』といふスローガンを飛ばし、或は『失業百萬つくつておいて、飯が食へなきや死ねといふ』などの小唄までもはやらせたのが、そのままブーメランとなつて自黨の上にかへつて來るやうな始末である。

四

これ、いかにも不可解なる成行であるが、各政黨において、公約を實行する誠意を缺けることが、根本の原因たるはいふまでもない。素より財政經濟上の異常なる難局に遭遇してゐるので、社會事業財源の捻出もまた容易でないことはわかり切つてゐるが、實行の誠意にあらば、出来ない相談ではない。失業救濟費を始め、一般社會事業費の缺乏し、大衆生活の不安定なる虚隙に乗じてマルキシズムやボルセヴィズムの信徒はいろ／＼の宣傳をなすを怠らない。資本主義も今日のやうな第三期の恐慌時代、崩壊時代に入つては、最早その獨占的超過利潤の落屑をもつて、勞働大衆を懐柔するだけの餘力がなくなつた。資本主義のこの現階段と密接に結びついてゐるブルジョア政黨の政府が、社會政策の實行、失業救濟を、たゞ投票を釣るための好餌に利用するだけで、實現の誠意もなければ、實行の財源もないといふがごときもその一例だが、吾人は左

防止―虐待兒は府縣費で温い家庭へ、満十四歳以下の者は物賣・乞食・曲藝等一切出来ぬ―通常議會に法案提出―拓務省出張所奉天に設ける、拓務省の滿蒙進出策着手―執政溥儀氏夫妻、新居權運局に移る―愛の觸手を滿蒙民衆の上へ、赤十字病院をはじめ我衛生機關の大活動―滿洲國の時間統一、日本との時差一時間大連時間採用―王軍の主力包圍百草溝の危機迫る、急援決死隊着き避難不可能全邦人籠城―江灣鎮激戦に戦死を傳へられた空閑少佐戦跡を訪れ塹壕内に端坐し從容自決、敵に收容せられたるを恥ぢ、責任を一身に負ふ―悲壯なる日本武人の鑑―東大に潜む左翼學生の大檢舉、指導部遂に潰滅―次で赤い本屋一齊に檢舉、押収した出版物三

千―左傾防止に大童の警視廳―上海からの第二次凱旋部隊今未明入港―青森縣の大火三百五十戸焼く、下北郡大畑村新町烈風中盛に延焼―共產黨二月事件の女性被告鈴木勝子二年の獄中生活を清算し、迷夢さめて老母の懷に歸る―大阪府下小學教員の大整理發表さる、退職者は四百三名異動は七百、悩ましき失業の春ではある―犬の生體からカンプルを精製、人間の生命を犬の尿からとるビタ・カンファで延長させると―犬の牧場で大阪新名物が出来る―「地震鯨」の謎解ける。東北帝大畑井博士の研究、鯨は半日前に地震を豫知する。故に此語ありと

三月三日 (日曜)

―採める事久しい停戦會議、撤



様には信じない。いかに不況沈滞時代の資本主義とはいへ、まだ／＼同胞の餓死を救ふに足り、議會政治ともまたいかに墮落したりといへ、この社會的需を満足だけの機能ぐらゐは十分に發揮し得ることを疑はないのである。何れにしても、このまゝには捨ておかれぬ大衆生活上の重大問題である。一種の社會フアツシズム的な思想にかぶれ失業群の激増を、生存競争上の自然淘汰的現象として、己むを得ざるもののごとく考へ、冷眼看過するやうな態度は、斷じてとるべきでない。

### 文學貧困時代

——本格的作品の出現を望む——(讀賣新聞社説)

文藝批評家の説によれば、目下我國の文藝界に於ては、相錯雜せる諸流諸派の擡頭交流を見つゝあるといふことである。今日の如きいはゆる思想的混亂時代にあつては、其處に流派を異にする、さまざまなる作家の分立簇生するは寧ろ當然であつて、統一的合成の主流を發見し得ないのは、止むを得ないことと思ふ。われ等は其處に展開されつゝある、何流何派に就て特に關心を持つものでないがその全體を通じて氣息奄々たる、甚だ不振の状態にあるを見て、少からず寂寥を感じるものである。文壇不振の聲は、絶えずくり返されてゐることであるが、今日ほど實質的に不振を極めてゐる時代は恐らくあるまい。何かの形に於て躍動を續けてゐたものが、遂に千仞の障壁に突き當つて寸歩も踏み出し得ない有様といふも、敢て不可なきところであらう。正に文學貧困時代である。

x

老大家はすでに時代的にその退陣を餘儀なくされ、少壯は未だ嵐の眞つ只中にあつて前進が出来ない。近年の不作は特に甚だしいものがあらう、目星しい作品收穫としては殆どないのである。プロレタリア文學の擡頭時代には、やゝ生氣を帯びた新氣流の一隅に立ち昇るのを認め得たが、それも束の間であつて、救ふべからざるマンネリズムに墮し、遂に今日では片隅にその餘喘を保つてゐるに過ぎない。新心理派と稱するものはどうか、ナンセンス文學はどうか、エロチシズムはどうか、何れも擧つてその微力脆弱を現はしてゐるに過ぎない。今日やゝ古典主義の復活を見つゝあるやうだが、これも傳統の腐臭を拭ひ切れず、一部回顧派の心細き拍手を浴びてゐるに過ぎない。新感覺派と稱せられた一派はとうに没落して、實話文學と稱する變態的作品が大衆の興味を惹いてゐるといふ有様だ、實話文學など稱するものゝ横行は藝術家の降伏を意味する悲しむべき結論であつて、この一事に見ても、如何に文藝家の無力かと判るのである。

x

吸収に急に消化に遅い、これがジャーナリズムの通弊だ、この浮動するジャーナリズムの浪に乗つて、しかもこの完全なる支配下に置かれる我國の作家に、深き沈潜を望むは無理かも知れないが、文藝的の嬰兒壓殺は、この商業的機構の責に歸すべきものと思ふが、しかし、その傾使に甘んずる方にも罪はないとは云ひ得ないであらう。畢竟するに、文藝家の無力に歸するものであ

六

牧時期問題の最大難關は解決  
—但小委員會の方では地區で新  
問題を惹起。一難去つて又一難  
今暫くは騒々しからん▼停頓、  
絶望、好轉又惡化、幾度か繰返  
す—いづれは支那相手の事也覺  
悟の前とは言えウルサイ▼王德  
林の部下猖獗によつて間島方面  
の事態愈急なるものあり朝鮮軍  
の一部隊に派遣命令下る—素よ  
り在留邦人保護が目的▼反吉林  
軍に包圍された百草溝領事分館  
員、御紋章の下に全滅すとも退  
かず—と悲壯の覺悟、滿洲國の  
匪賊殲滅前途猶多望▼農安方面  
の匪賊軍我空陸よりの總攻撃に  
耐へず總退却、吾軍農安入城▼  
確定した本年度一般會計豫算、  
歳出十四億五千餘萬圓歳入不足  
六千八百萬圓▼圖書館を社會教  
育の中心たらしむる模制度刷

新、成案を急ぐ文部省、空の少  
年勇士養成に力める海軍省、國  
富調査に乗出す政府等カケ聲乍  
らメズべき積極策也▼支那派遣  
軍慰問のため陸軍省に送られた  
分だけで三百萬圓突破、戦死者  
遺族へ百圓宛の香典▼滿洲國よ  
り相談の三千萬圓借款、預金部  
の資金で滿鐵東拓銀を通じ融  
通する事に政府の方針一決▼文  
明國日本の癩樺太と北海道の監  
獄部屋、一樺太のそれで四名慘  
殺事件發覺▼切支丹鮮血遺書の  
著者ピリヨン神父本邦在住カト  
リック神父布教六十七年の生活  
を終え九十歳にて逝去▼煙草の  
吸殻から揮發油に引火し進行中  
の列車焼け乗客十數名重輕傷、  
上越線の椿事

四月四日 (月曜) 休刊

七



つて、誰を怨みようもない。この文壇的焦躁は、何處かにそのハケ口を見出さなければならぬ、この内部的自然の要求と、フアツシズム思想の擡頭によつて促されたのが、近頃問題とされてゐるフアツシズム文藝であらうが、これはまだ空に描くものであつてその將來の見通しは少しもついてゐない。おそらくこの新興運動、我文壇の主流的地歩を占むるには至らないであらう。何れにしても一世を風靡する底の、一つの作品すら見出すことの出来ないのは甚だ心細い、流派が何であらうとも、この單調を破り沈滞を一掃する、本格的藝術作品の出現を望みたいものである。

### 白色テロの脅威

—思想對策の過誤—

(東京日日新聞社説)

井上前藏相、園男爵等の暗殺事件から發して、遂に血盟組の檢舉となり、一味十三名が殺人罪として起訴せられるに至つた。この事件及び近來國民間に瀰漫してゐる一種の精神状態よりして、いはゆる白色テロなるものに對する警戒の聲が盛んになつて、當局においても、これが取締に鋭意すべき意向を示してゐるやうである。

およそ法を無にする思想は、いかなる種類のものでも拒否しなければならぬ。まして人命に危害を加へる如き兇暴なる行爲に至つては、その動機の如何にかゝはらず、これが絶滅を期せねばならぬ。兇暴行爲は、その動機の背景をなす思想によつて、世にこれを白色テロ、赤色テロと區別してゐる。しかしながら

この分類は、決してその行爲に對する排撃の程度に差異を生ぜしむべきものではない。その恐るべき、忌むべき、除くべき、兩者何等軒輊のあるはずはない。この兩者に對しては一律法をもつてこれを處断し、これが取締を十分にすべきは勿論のことである。

しかしながら、これが取締や絶滅については、直接これが衝に當る當局も、またこれを援助する國民も、かやうな事態を惹起したわが國民間の空氣について十分正視しなければならぬ。近來直接行動の脅威の著るしくなつたのは、吾等の會て指摘した如く、弛緩した政黨政治の機能が、その主なるものに數へられねばならぬ。政黨がその操守を嚴にして、眞の憂國の精神から發する國策の樹立と、その遂行とに邁進せず、その選舉對策は、専ら政權獲得本位に終始し、およそ目前の權力を得んがためには、いかなる高價な國民的犠牲を拂つてもかまはないといふ有様である。さらに議會内にあつては、國政審議の言論の府といふ本來の面目が忘れられて、混合戦の醜態を演じて、却て得意としてゐる風に見える。國民のこの議會に對する不信用と、右の事態によつて鼓吹せられた亂暴是認的の風潮とが、今日の暴力横行時代の大きな原因になつてゐることは争へなく。

けれどもなほこゝに擧げなければならぬのは、世間が白と赤とに對して異つた標準をもつて批判してゐるといふ事實である。一體白と赤との對立は、人間の思想を形成する大きな要素である。この二者の適當な配合、交互作用が、人

四月五日 (火曜)

▼停戰會議再び暗澹支那側の内紛で協定は覺束なし、國民政府虐めの運動擡頭—代表連窮地に立つ▼支那反對せば決裂の外ない、撤收期明示に代へ我國は自發的聲明を主張▼撤收地域監視の國際委員の顔觸れ—人選決定六ヶ國から二名づつ▼比島獨立案歴倒的多數をもつて米下院を通過▼比島の今日あるは米國の力なりと、國務卿は大反對▼中欧救済で英佛の首相會議開催を前にして、重要協議を遂ぐ▼米國務卿近く歐洲へ、滿洲問題について英佛と協議のためか▼三井三菱の滿蒙融資政府受諾に決す、滿鐵から融通に決して居た二千萬圓に充當▼滿鐵首腦部を此際更迭さす—腹を決めた政府

先づ副總裁から表面化か▼關東軍に特務部を新設、移民の指導に當る▼わが軍局子街入城、内鮮人に歡聲湧く▼海林の兵匪我裝甲車を襲ふ、脱線させて突如射撃を浴せかく—激戦の後漸く撃退す▼政友—産業政策の實現に努力、當面對策の特別委員設置▼民政—特別委員會で新政策調査、政治經濟兩部に分つ▼愈々獨立した滿洲國郵便、萬國郵便條約各國も承認を與へん▼高橋元警視總監こつそり檢事局へ、選舉違反事件で召喚—收容既に百餘名▼照宮様の新御殿御名もゆかしい吳竹寮、あす葉山より御歸京御引移り遊ばされる▼京阪神三都間に即時通話の計畫、ABトールで本年中に、實現の曉は急報料なし▼一指でわかる新指紋法採用—全國に魁け



をしていはゆる中正の道を辿らしめる。たとへば生理的生活上における冷熱の二つの作用の如きものである。ともに甲乙すべきではない。たゞ思想が二者の一方に甚しく傾いて、他方の要素を缺いた時に、矯激となり危険となる。その矯激と危険とにおいては、二者共に等しい。冷熱が極度に一方に傾くことは、遂に人をして生活に堪へざらしめると同様である。

しかるに「動」を代表する赤の思想の跳梁を防がうとする國民の一派は、これを牽制しようとして、あまりに「静」の思想を代表する白の思想を尊重し過ぎた。そして赤の解毒劑はこれにあるとして、これが積極的の鼓吹にすら努めて、それを利用しようとした。その度合や分量の如きは問はず、却て度合が高く分量が多ければ、反對の傾向をますます抑壓出来ると考へたのである。その結果遂にその中毒状態をおこしたのが、今日の白色テロの脅威である。故にこの極端な反動的思想の所有者、暴力の行使者に罪のあることは勿論であるが、赤の牽制に白を利用し、その度合分量に對して盲目であつた者にも、大に責任があるといはなければならぬ。

彼等はつまり「思想には思想」といふことが理解出来なかつたのである。思想は物理的の力をもつて抑壓出来ると考へたのである。彼等のある者はまたこれを誤解して、ある極端な思想を牽制するには、他の對蹠的の極端な思想を以てするがよいと考へたのである。そして、「思想には思想」といふ意義が、弊害ある思想の除去には、理路ある中正の思想を以てするにあることに思ひ到

らなかつたのだ。反動的激化の大きな原因は此處にある。吾等は白色テロの脅威に對する對策について、深く政黨者流の三思を望むと共に、暴に對する暴を以てせんとする觀念の所有者に對しても、その反省をも要望せざるを得ない。

### 財閥の滿蒙融資

日本資本主義の回生策 (九州日報評論)

新滿洲國と日本が、政治、經濟、外交その他あらゆる方面に、如何なる關係を結んでゆくかは全世界の注目する所であるが、頃日、三井、三菱の兩財閥で二千萬圓を程度として無利子無條件で融資する旨が傳へられてゐる。而して、日本財閥の滿洲投資は單にこれに止まらず、之を機端として住友、安田等も續々と開發資金を融通せんとするもの、如くである。滿洲無盡の寶庫を開發するためには、巨額の資金を要することは無論である。利潤と安全の地を求めて、自由に流動するのは資本の本質である。この兩個の理由よりして、日本財閥が滿洲投資に乗り出して來たことは別に不思議でない。たゞ、無利子、無擔保といふのは、如何にも採算を無視した道徳的行動の様に見えるが、財閥投資の眞意は、決してこの程度で止まらんとするものではあるまい。これを機縁として滿洲國と連絡をとり、必ずや第二、第三の投資をなして豊富なる資源獲得を企圖してゐることは、國內資源と資本の關係より見て確定的に豫測し得られるところである。

即ち、わが國內の有利なる資源は、明治以來一わたり開發つくされてゐる。

パトリイ式を大阪府刑事課で研究  
▼岐阜、津兩部隊晴れの凱旋、けさ兩市に歡呼の渦各務ヶ原では八機歡迎飛行▼上海の金融界モラを延長か、準備會も無能を暴露

### 四月六日 (水曜)

▼停戰會議全く暗礁に乗りあぐ、日支双方とも英國の調停案を拒絶、支那の暴言から激論我植田委員長遂に激怒す▼吳淞鎮包含問題で新安協案を討議、支那代表政府に請訓▼第十九路軍長蔡廷楷全軍に對し積極的戰備を命ず、敵の斥候わが陣地線に侵入—戰線各所に衝突起る▼弘前、姫路兩師團の殘部滿洲へ派遣きのふ御裁可發令さる▼我軍堂々と百草溝に入城、在留の内鮮人感極まつて泣いて萬歳を絶

叫▼世界的高關稅に我國も順應する、産業保護主義の見地で三省政務官會議で決定▼農家救済を目標に農業保險を實施、來る臨時議會に提案して明春四月より施行▼簡易保險積立金の公債投資を増額、出來るだけ多く引受ける逓信省首腦部で決定▼國富統計調査愈々委員會を設置、委員長は柳澤保惠伯▼行懸りを捨て、政策を更新する、從來の主義政綱も變革研究を急ぐ民政黨▼春の夕空に輝く松山商業の校旗、大觀衆萬雷の拍手裡に選抜野球の閉會式▼冷たい獄舎から赤誠の鐵兜を贈る、小管刑務所の囚人たちきのふ恤兵部に申出づ▼錦城々々に凱軍の大行進、軍樂隊の行進曲も勇ましく大任果して萬々歳▼九州健兒凱旋す、第二次の佐世保、熊本兩



日本資本主義は、いまや上向線を終つて衰退期に入りつゝある。巨大資本閣は、この上、國內においては有利なる投資をなし得ざるのみならず、從來投下した資本は固定して利潤をあげ得ず、或るものは、毎年缺損を續けて内容すこぶる悪化するものすらある。これは、資本主義第三期の特質をなす世界的現象であるが、日本資本主義もまたこの例外ではあり得ない。こゝにおいて、彼等が起死回生策として注目したものが無盡藏の滿蒙資源である。もとより、滿洲事變は、匪賊の跳梁に對する日本の自衛權として起されたものである。しかし、軍部の背後に政府があり、政府の背後に、巨大資本財閥の手が働いてゐないとは断定されない。

即ち、資本閣の滿洲國融資は、滿洲事變當初よりの豫定行動であるとして見てよい。之に對し、三井、三菱兩財閥では『兩家の融資は、全く國家的見地より行ふものである。何等かの利權を得んためとか、私心あるための舉のごとく誤解されることは最も遺憾である』といつてゐる。如何にも、今回融資の二千萬圓に限つては、無利子無擔保で何等私心ないかも知れぬ。然し、將來に向つて何等の利權運動を起さないとは、資本の本質から見ても、國內政治と資源に對する彼等の搾取性から見ても、到底考へられないことである。滿洲新國家に對し、資金援助、無利子、無擔保融資なる美名の蔭にかくれて、將來有利な資源獲得の伏線を布く財閥は、滿洲事變によつて最も實質的に利得せるものである。然し、滿洲新國家建設に至るまでには、滿蒙の地に我國民の鮮血が染められ

てゐる。滿蒙の地に鮮血を流したものは、大部分無産階級の子弟だ。戦勝によつて、觀念的に日本國家は膨脹し、わが國の權益は伸張擁護されたかも知れないが、無産階級は、之によつてどれだけ酬いられる所があつたか。事あるごとに、火中の栗を拾はせられるものはプロレタリアートであり、栗の風味を賞美するものはブルジョアである。財閥の新國家援助必ずしも不可とはいはない。たゞ、ブルジョア財閥が、國家國民の名によつて如何に利權擁護に狂奔し、國民を犠牲にして、如何に自己を肥すに熱中してゐるかは最も監視を要する事實である。

### 比島獨立問題

(東京朝日新聞社説)

ワシントン電報によると、米國下院は四日四十七票對三百六票の大多數を以てフィリッピン獨立案を可決するに至つた。案の内容は、まづフィリッピン憲法を制定し、その後八ヶ年を経て同島民に獨立を許さんとするのであり、同時に米國は獨立後も同島に海陸軍根據地を許さるべきこと、又右過渡期にはフィリッピン人の米國渡航及びフィリッピン産物の米國輸入に制限を加ふることも定めたる如くである。これに對してフィリッピン獨立派は如何なる態度をとるだらうかといふと、米國がいはゆるプラット・アmendメントによりてキューバ國憲法に干渉した經驗と教訓とに倣ひ、比島獨立後にその人民に自由に憲法を作らしめずしてその以前に米國の意に合するやう作らしめんとするが如

部隊、海峡を壓する門司の歡呼  
▼江下伍長の村葬母校々庭で勇士の靈郷土に眠る▼共產黨巨頭前納善四郎が思想轉換の告白、俄然公開された公判廷で過去の暗い生活を悲痛な聲で陳述▼印度の小島シング氏小型機で太平洋を横斷飛石傳ひに東京へ

#### 四月七日 (木曜)

▼斷崖に臨める停戰會議支那軍不進出地點で支那またも頑張る  
▼停戰交渉決裂せば直に圓卓會議開催、關係列國に提議し一切の善後處置を協議▼英公使の調停案容認はできぬ、既定方針貫徹を我政府回調▼血刀を揮つて斬込みつひに左腕に貫通銃創○隊長若松中佐負傷、方正占據の輝く偉勳▼わが軍大次子で匪賊を總攻撃、飛行機も參加して空

陸より掃蕩を期す▼中歐救濟四國會議參加國問題で四國の意見相違、協定到達は至難と見られる、一けふ専門委員會組織▼滿鐵副總裁の更迭罷免の形式で江口氏を追出す、後任には八田嘉明氏▼滿洲國の資源國營主義で開拓、内外の資本を歓迎建設基本政策決定▼中歐諸國の金本位停止、イギリスから提案▼フランスは平價切下げを主張▼産業に即した社會政策を樹立、各種新施設を立案研究社會局の意氣込み▼滿洲國執政の令妹おめでた二重奏、二格さんは鄭總理の令孫と三格さんは潤麒氏と婚約▼江灣鎮激戦の勇士尾山大尉深夜自殺を計る、空閑少佐の悲報を知つて▼北塘の大海賊團船艀百餘隻を拉致す、聯盟調査委員に知られてはと支那官憲大はわ



き、又キユーバ同様これに海陸軍根據地を求めんとするが如きに對しては、本年二月モンカド氏が宣明したやうに、幾多の異論が起るであらう。但し獨立時期が即時でなく多少遅延を見るにつきては、昨年比島立法部がケーソン氏の十年後案に同意したる態度に照し、従前のやうな反對を見ぬかも知らぬ。だが細目の批評はこれを措く。米下院が壓倒的優勢を以て兎も角も一の獨立案を可決したるにつきては、大體フイリツピン人の歡迎に値することを疑はない。

然らば米國議會は如何にしてこの動きを執るに至つたか。その一因は三十四年前共和黨執政のフイリツピン獲得に反對し、獨立付與を唱へ、大戰中も獨立豫約のジョンズ法を通過した民主黨が今や久方振りに下院において二百十四對二百十九の多數となり、これを支配しつゝあることにあらねばならない。しかしこれだけでは今度のやうな莫大な賛票は説明し得られぬであらう。即ち近年米國不景氣の結果、砂糖業者其他はフイリツピン生産物が無税にて米國に輸入せられ、自己等の生産物と競争するを防がんとして、だび／＼比島品課税を企てたが、何分同島が米國領たる限りむづかしいので、獨立許與方計決定の下に輸入制限若しは關稅賦課を可能にせんと考へ出したのであつた。又近年フイリツピン移民續々渡米し、西部諸州に於て排斥熱を起せるも、それが米國領土たる以上排斥し難いので、これ又獨立付與論を刺戟したのであつた。この二つの事情こそは實に幾多の共和黨議員をも獨立化せしめ、遂に今度のやうな票數を見せしめたのである。もしそれ上院はどうかといふと、これもその島庶政務委員

會は既に十五年の期限として下院案に似た獨立案を起草したのに照し、形勢悪しとはいへぬのである。唯下院のやうに、大統領の否認權をも無効に歸せしむる程の大多數を得べきや、又期限を異にする上院案と下院案の互讓可能なるや否やこそ、今後注目すべき問題ではなからうか。然も本案は比島所管の陸軍長官ハーレー氏、國務長官前比島總督スチムソン氏その他政府側反對なるに照し、なほ重要な政治的活動を見るべきを以て、吾人は俄にその成否を豫言し難きを感じねばならぬのである。

しかし吾人はこの際一言して置くべきことがある。外でもない。國務長官スチムソン氏が獨立反對を説いた書簡なるものを見ると、米國の比島放棄は極東における勢力均衡を攪亂する甚だしい旨を説き「東洋から全地球を攪亂すべき歴史的运动起らんとするこの際」と叫び、米國去るときは他の或る外國恐らくは支那又は日本がフイリツピンを支配するに至るだらうとはすべての識者の一致せる見解だと言明してゐる。吾人は敢ていふ。我日本は滿洲にこそ動いたけれども、これは我と特殊關係ある地域のことゝて權益保護上やむを得ざるに出でたものであつた。我國は支那本部にも、どこにも野心あるものではない。いはゆる「東洋から全地球を攪亂すべき歴史的运动」の如きは我が與り知らざるところである。フイリツピンの略取の如き、我國は夢想だにもせぬのである。友國アメリカが如何にその領有の地を處分するかは無論自由だけれども、これ等の論義ある毎に、日本が疑懼の標的となるのは、馬鹿々々しくも迷惑千萬であ

一〇

て▼遭難の愛國第五號機か？農安北方で發見、大界邊に墜落機と慘死體と滿洲農夫の報告▼山崩れで精鍊所埋没坑夫十名生理め岐阜縣天生金山の椿事▼國立公園計畫進む阿蘇・雲仙・霧島愈よ調査開始、大島局長十一日熊本へ▼久留島氏拉致の吳國壁横死す、自分の銃彈が首發して正に天罰

四月八日（金曜）

▼採め抜いた停戰會議の最難關撤收地區全く解決、大體原案通りに落着▼支那軍不進出地點の原則取極めを認む、わが反駁に支那側遂に讓る▼支那側突如聯盟持出し提議、英國公使一蹴す▼國際關係を考慮聯盟は脱退せぬ、十五條適用せば代表は引揚ぐと我政府列國に意向通達▼内

田總裁の辭表提出に再度の慰留はやらぬと、政府、軍部側の諒解を求む▼關東軍で強硬に内田總裁を支持、板垣高級參謀大連に來り密かに總裁と會見▼參加國問題で四國會議決裂、英佛側と獨伊の意意不一致で一先づ休會▼滿洲國代表部東京に設置、承認前の變形的大使館▼滿蒙局ではなくて臨時拓殖事務局新設、滿蒙移民事務等を管掌▼労働組合の争闘精神を緩和、労働者の福利増進を目標に指導の根本方針決定▼全國各町村に十名内外の社會教育委員設置、婦人團體から委員を囑託一各府縣へ内務省から通牒▼學生思想問題の具體的對策成る、超マルキシズムの擁立や警察と聯絡して左傾取締り▼排日教材を燒棄し教育大綱を決定、留學制度なども

一五



らねばならない。故に吾人はこの際切に世上の輕忽なる言議につき反省を求むると共に、我國官民も誤解され易き現局面にあるを自覺し、自重せられんことを望んでやまぬものである。

### 注目すべき關稅政策

(東京朝日新聞社説)

金再禁止が我經濟界に及ぼしたる影響の善後處置の一つとして、尙又かの産業五ヶ年計畫遂行上の政策の一端として、現政府が如何にその關稅政策を行ふかは、かねて吾人の注目するところであつたが、その前驅と見るべき過日の大藏、農林、商工各省の政務官會議においては關稅引上に關する大體の方針を決議するところあつたのである。もちろんこれを以ていまだ最後のものと見るを得ないけれど、然し現政府のとるべき關稅政策の根本を體意するものとはいひ得るのであつて、それによれば政策の目的とするところ、又その理由とするところと共に、いまだ吾人を首肯せしめざる點あるは甚だ遺憾である。

今、同會議の結論とせる各項を見るに、(一)世界的な高率關稅政策に順應するため(二)再禁止による從價税と從量税との不均衡の訂正(三)國內産業振興のため五割以上といふ高率引上を行ふべしとしてゐるが、この三個の理由のうち僅に是認し得るは(二)の從價税と從量税との不均衡修正といふ點のみである。再禁止に伴ひ爲替の激落するや、輸入商品は當然それだけの値上りとなつた。然して從價税なる時は、税額もこれと比例して遞増するのであるが、從量税の

場合においてはすべて税額はする置のまゝである。しかも國內市價の昂騰は一律に現れてゐるため、我國への輸出國はこの税額の差だけ利得してゐる計算となるから、爲替の激落せる現狀において、この修正は當然に必要なものといふべしを得る。けれど(一)の理由に至つては如何、現に三割以上の爲替崩落は、既に結果において「世界的な高率關稅政策に順應し」てゐないものであるかどうか。最近フランス、南阿、カナダ等における爲替差額關稅、即ち爲替ダンピング關稅は、明かに爲替低落の利益を享受しつゝある日本商品に對して、報復的に實行せられたるものであつて、既にこれをもつて見るも我國はこの世界的關稅鬭争裡にあつて、形は爲替低落による保護なりとはいへ、結果において同じく各國と與に高度の關稅障壁を築けると同様であるのである。それにも拘らず、更にこの傾向に順應すと稱し、強度の引上を企てることはもつて益々各國の報復運動を刺戟し、激成させる以外何物もないといふべきである。

(三)の關稅引上が國內産業保護となり、振興となるとの説については、既に不況深刻なる今日、内地の消費者は必要以上のものを輸入してまでも、それを消化し得ない立場にある。恐らく現在輸入せらるゝものゝうち、原料品を除きたる他の製造品は、内地産業の生産範圍外にあるのみに限られてゐると見てよい。もし然りとせば、現に政府の考慮せんとする關稅引上は、たゞ徒らに消費者の負擔にのみ轉嫁さるゝ結果となる。又國內産業の振興となるべしといふ點は、餘りに産業の現狀に對する認識を缺いてゐるのである。既に三割以上の關

設ける滿洲國の新方針▼開闢の匪賊依然猖獗二道溝襲撃され黒煙濛々と揚る、わが警察隊全滅か▼上海で割腹した尾山大尉わが○隊の苦戦は小官の責任に候と悲痛の遺書空閑少佐に先んじ立派なこの覺悟▼空閑少佐の遺族に注ぐ美しい情の雨町費で全遺族を引受けたいと富山縣新湊から交渉▼二百米以下の低空飛行は嚴禁大都市空の交通規則に遷信省から府へ重要通牒▼照宮さま今朝女子學習院へ初の御登校▼産業攪亂を企て堺各工場ゼネストの陰謀暴露一味に女學生尖鋭分子檢舉さる。

### 四月九日 (土曜)

▼あはや決裂と見て四國公使三調停案を提出極力斡旋に努む、日支兩國とも諒訓。決裂か成立

か土壇場に押し詰つた停戰會議！運命を決するけふの本會議▼松花江嫩江流域をわが移民地に選定、大農主義大家族主義により在郷軍人に優先權を與ふ▼内田滿鐵總裁の辭表提出は政府の思ふ壺、後任總裁に勝田主計最も有力政府部内の意向▼滿鐵首腦更迭に非難の聲起る、秦拓相から内田伯に慰留の電報、今井田總監の更迭も實現、宇垣總督上京を希望▼社民黨分裂から赤松案と片山案との對立、妥協案も否決さる▼住友財團からも滿洲に融資か、數百萬圓を無擔保で▼愛刀を揮つて敵兵を薙き倒す、猛勇果敢な我軍の突撃突貫！壯烈大秋子の白兵戰▼故林聯隊長の盛大な本葬、荒木陸相二千餘名參列裡に青山四聯隊で執行▼江灣鎮で地雷爆發、我二兵



税引上と同様な爲替低落に保護せられて、尙内地産業の頓に活氣づいたものあるを聞かないは何故であるか。例へば内地産業中もつとも有利確實と稱せらるゝ紡績業にあつては、僅に製品の輸出において氣を吐くのみ、内地需要の不振によつて高率の操短を維持すること今も變らぬのである。しかも、もし我關税引上が動機となつて、各國がこの上更に高率の引上を行ふこととなれば、綿業界唯一の好況原因である、輸出も又非常なる打撃を受くべきは必定である。終りに今回の關税引上案をもつて、政府の赤字補填策、あるひは産業保護の新財源捻出の目的と見るならば、いさゝか本末顛倒の感あるのみならず、又それについては大いに論すべき幾多の問題がある。殊にこの關税引上案が、徒らに國內物價を釣りあげ、一般消費階級の購買力との均衡がいよゝ不平均となるを、ほとんど無視せる如き點は看過出來ないのである。關税引上をもつとも喜ぶべしと想像さるゝ産業界も、決して當局の考ふる如く單純でない。既に鐵鋼業の如きは、豫期に反して濃厚なる反對意見を表明してゐるのである。關税の決定されるまでには、尙多くの機關を経由せねばならぬが、吾人は豫め政府當局に對し如何なる過程をふみ如何なる形態をとらうとも、究極において消費者階級の負擔を増大するに至るべきこの重要政策の決定に當り、十分の熟慮を希望しおくものである。

### 現代社會の病根

(福岡日日新聞社説)

近代生活の複雑化につれ、吾々の社會生活、國家生活が、兎もすれば混亂に陥らんとするは事實である。而して此の混亂を防遏すべく『統制』が要望せられつゝある事も事實である。然かも近代政治機構の下に於ける政府が、此の要望に應ずべく甚た無勢力であつて、國民の失望を買はんとする所に、或はヴォルセヴィズム、或はファツシズムと云ふが如き、獨裁的政治が出現し、十九世紀に於て、全世界を風靡したる議會政治に對し、正面より挑戦しつゝあるは、吾々が、眼前に經驗しつゝある最も顯著なる現象である。けれども吾々が、特に注意しなければならぬことは、極端なる自由放任が到底是認せられぬ如く、國家が、總ての國民生活を統制すべきものであり又統制し得べきものである、と考ふることの斷じて謬まりであることである。其れは丁度人體其のもの、人間そのものが、人間の意思、頭腦の働らきのみを以て、如何ともなすべからず、如何ともすべきものにあらずると同様である。人體に隨意筋あるが如く、不隨意筋なるものありて、其處に一種の協同動作が行はるゝ所に、人體の平調があり、人間の生命が機微の間に保存せらるゝ。國家も其れと同様である。政府者や其の他の機關の統制の及ぶ所と同時に、其の如何ともすべからざる所に國民生活の旺盛なる根帯があることを忘れてはならぬ。世界人類は、或は意識的に、或は無意識的に、其の國民生活の根帯を培はんが爲めに、寧ろ政府其の他顯在機關の統制力を制限すべく、從來萬有る努力を傾注し來つた。三權分立の思想は其の爲めに起つた。上下兩院の對立は其の爲めに起つた。其の他積極的に其のものゝ仕事が求められず、消極のゝ行爲を制肘すべ的に他のもく、各

士即死五名重輕傷を負ふ▼五年に亘る豫審終結、渡邊六郎氏公判へ遂に有罪と決定▼渡邊銀行破産に絡む詐欺事件▼大阪の眞中に大兇賊留守居少女小年慘殺さる、頸を絞められ火箸で刺さる▼チャップリン來るで映畫界に旋風歡迎の争奪戦さかん。

#### 四月十日 (日曜)

▼機危を孕む停戦會議四國調停案に對し日本はル一案を採用、支那側も譲歩して修正案を提出せん▼荒木陸相を顧問に滿蒙學校をつくる、校長には山田陸軍中將が就任▼渡邊者の指導と訓練▼建設第二期の滿洲國一民衆文化増進に大運動を開始▼民族和樂の實現に努む▼國民政府國難會議で罵倒され威信を失墜▼東大で眞先に貧困學生に授業料

を免除、二百名今月末迄に選定  
—思想對策の一つ▼極左極右取締の特高網を充實、主要府縣に警官を増員追加豫算六十五萬圓承認さる▼賠償金や戦債の帳消しを決議フアシスト黨最高會議でイタリ—外交政策審議▼ドナウ諸邦救済の四國會議破綻の原因、英佛と獨伊の對立政治的術數の罪▼教へ子に三年間心盡しのお辨當、大阪城東小學校女教師が缺食兒童に救ひの手▼再建共産黨の首脳部檢舉さる。ロシアから歸つた藏原ら、銀行會社に潜入運動暴露▼「バット」黨に迎合「朝日」の製造は斷然中止と、大阪專賣局で決定▼消息不明の愛國五號機燒却機片を松花江岸で發見、搭乗者生存か通河に入つた形跡▼中歐諸國に大洪水の慘、ダニュープ支流氾濫し



種の機關が、各國其れ々に設けられつゝあることは、今更ら指摘するまでもない。現在吾々の國民生活に於て、此の政治機構が、果して完全であるか、或は今少しく政府者其の他に、國家の統制力を具現せしむるの必要はないか、或は今少しく各機關の牽制作用を緩和するの必要はないか、程度の論を以てする加除訂正の必要は勿論あるであらうけれども、事毎に國家の統制を望みて、ヴォルセヴィズムを云々し、ファツシズムを云々するは、恐らく吾々が過去に於て經驗し盡せる過誤を再び繰り返へさんとするものであり、糸の亂れを解かんとして、性急に其れを引きしめて、其の亂結を益す固からしむるの類である。糸の亂れを解かんが爲めには、寧ろ引きしむるかはりに緩め、交結の箇所を探りて、靜かに解舒を進むるの適當である如く、今の社會に要する所は、一方に強大なる國家統制の大膽を執りて動かさると同時に、他方には極めて自由寛厚の風尚を社會に敷くことである。今日の如く、階級と階級と、個人と個人と、互に我執を主張して譲らざることば、其れが所謂『眞劍』であればある程、所謂『生命がけ』であればある程、國家社會に不安抗爭の種子を蒔く以外、決して國家社會の安寧幸福を招來する所以ではない。露西亞にヴォルセヴィズムの發生を見、伊太利にファツシズムの發生を見たのは、彼れが如き世界戰爭の慘禍を受け、其の慘禍の裡に國民生活を收拾すべく、其れより外に途がなかつたからであつて、露西亞に、伊太利に、獨裁政治が要求せらるゝと言つて、日本にも其れが要求せらるゝと云ふ道理はない。今の日本の病弊は、總ての階級、

總ての人々に『自から省みる』こと以外『他に求むる』ことの餘りに多いことである。資本家は、多くを労働者に求め過ぎる。労働者は、資本家に多くを求め過ぎる。其の如く、國民は、國家や、政府者に餘りに多くを求めつゝある。國家の、政府の統制力の不足よりも、求むることの過大なる所に總ての病根がある。或は輕薄なる、無責任なる代議士達が、一たび臺閣に立たば、男を女にすることすら可能であるかの如く約束した、其の約束不履行に對する失望もあるであらう。勿論其れ等の事情もある。けれども吾々は、國家の、政府の統制力と言ふが如きものには限度がある、決して多くを望むべきものでない、と云ふことを知らねばならぬ。其の缺漏は、各階級、各個人、其れ々の反省と努力とによりて、始めて補はるゝものとなることを知らねばならぬ。

### 社會政策の新方針批判

(東京朝日新聞社説)

内務省の吏僚が集つて社會政策の建直しを協議した結果、今後は産業政策に即して行ふことに決定したといふ。今はまだ社會政策の啓蒙時代、社會政策が一國の産業政策と表裏密接の關係にあるべき自明の理を、事新しく役人から承るだけならば、それで大した害はないが、事新しくいふには別にそれだけの譯があり、意味があるを思ふが故に、こゝに一言を禁じ得ないのである。

産業政策に即した社會政策に異議はないとして、現在産業政策の決定權を握るものは誰であるかを突留めず、また今後社會政策が進んで一國の産業政策決

二〇

四十四年振りの大出水▼米國に倣つて金融會社を設立、財界難局の救済策として五日會で意見一致▼日英米物價足並揃へて低落、不況対策いづれも効なし。

四月十一日 (月曜)

▼今日の停戰會議突如延期。支那側回訓が来て居りながら未着とひふ▼顧維鈞入滿拒絶の波紋、聯盟調査委員成行を重大視▼滿洲國と聯盟正面衝突か、調査團聯盟へ急電▼ドイツ大統領ヒトラー再選、第二回投票の結果▼臨時議會を控へ政府の景氣好轉策、低金利で財界を振興關稅引上で保護政策強行→果して不景氣は救はれるか▼異例な副總裁被免に滿鐵三萬社員起つ、社員會を開き黨弊を痛撃した聲明書意見書を發表▼滿鐵後任總裁

に山本(條)氏就任を首相懸望▼政府の人事行政暴狀極まりなしと民政黨が糾弾▼民政黨の憤み安達氏復黨派と宇垣氏擁立派の對立、幹部は現狀維持第一主義で江木氏回復に期待▼ドイツ國立銀行總裁ルータ博士狙撃される犯人二名現場で逮捕テロの横行あづくもさま▼渡滿の中國健兒けふ花々しく船出、宇品港に感激の渦▼我陸戰隊の一部凱旋の途につく、關北戰線に殊勳を残して居留民歡送裡に出帆▼兵士を勵まし出動部隊を見送つた後血書の激勵文を残し若き女性斃死▼愛國號三機軍籍に入る、河野號長岡號立山號一きのふ晴れの命名式▼貴志山治氏や中條百合子女史檢擧さる、夫君宮本顯治雲がくれ→プロ文化總くづれ▼九大學生を中心に街頭へ赤い

二一



定に如何にして發言權を確保するかを明かにせずして、突如これをいふのは、寧ろ社會政策の無條件降伏を意味しないか。全國の實業團が反對するからとて、十年餘の社會局傳統たる労働組合法案はこれを放棄し、事業主が苦情をいふからとて、出す許りになつてゐる商店法を引込ませることが、こゝにいふ産業政策に即するの意味となり終る恐れは無いか。鬭争を排し産業平和を強調するは良い。しかしその前提たる労働組合法制定に由る組合の法的地位の確立に言及を避けて、たゞ團體協約を奨励し労働者の福利増進をいふは不徹底ではないか、しかもその不徹底を誰がさせたかに想ひを及ぼす時、いはゆる産業政策に則る社會政策に安心が出来るであらうか。

何故に、今こゝに事務の吏僚が産業政策本位をいひだしたかは、産業立國を一枚看板とする政友會内閣の下において、如何に血の環りの悪い者での容易に想像はつくのである。それだけそこに危険の潜むのを心配するのである。元來國民生活のうちに織り込まれて全部的に解決を要する産業そのものを、生活のら遊離したまゝこれを産業立國と銘打つ所に既に政友會の頭の古さが見えるのであるが、それを無批判に自ら進んで社會政策の主人と仰ぐのは、事務官にはちと過ぎたる迎合振りではないか。塩の塩たる味を失はゞ地に捨てられるより外に道が無い。傳へらるゝ方針の結晶し切らぬ内、敢て社會局の本分に向つて反省を求めるのである。

### 實業家の見識

(福岡日日新聞社説)

顛落せる財界の窮境を打開すべく、今や我國の各方面を擧て殆んど焦慮煩悶の態である。政府に關稅障壁高築の案があり、産業開發追加豫算の案があり、日銀保障準備大擴張の案があり、民間には日銀の見返り品擴張案があり、勸銀の不動産貸出肩代補償案があり勸業債券日銀引受案があり、更に各務鎌吉氏の復興金融會社案がある。その他滿洲國投資案、滿鐵増資案、國有鐵道拂下案等々々、一々は縷指するの違もないほど多くの提案が試みられて居る。獨り我國のみの特殊現象とは限らないが、如何に財界の瘡痕が深く、その悩みの大なるかを知るに充分である。此等の諸案が果してどれほどの實効を奏し、どれほどの威力を發揮し得るかは何より疑問である。それにしても朝野齊しくその提唱、立案、畫策に大童となつて苦心努力せる點よりすれば、是れ悉く眞劍の叫びであり、懸命の運動であることを否まれない。只我々が此の中に於て、奇異に感ぜざるを得ないのは、財界人の信念若くは見識の動搖乃至破綻が著しきことである。嘗て金解禁の問題について、前には是とし後には非なりとする豹變的な態度を示した者が比々として存在した。今やその金の問題と密接な連關を有する通貨の問題、信用の問題について、又同様のあはたゞしき有爲轉變の迹を示す者のあるのは、敢て怪しむに當らないかも知れないが、彼の實業家と稱

二二

手、福岡の共產黨青年同盟事件  
五名公判に▼東京―大成中學の  
二階廊下突然陥落の椿事、騒い  
た瞬間生徒二十二名負傷

#### 四月十二日 (火曜)

▼國際聯盟で日支問題再燃か、  
十九ヶ國委員會招集を支那側か  
ら要求▼聯盟が干渉すれば斷乎  
として對抗す、支那に對しては  
默殺主義我が外務當局の意向▼  
停頓した停戰交渉産婆役を務め  
た英公使大憤慨、支那の反省を  
促す聽かねば最後の警告を發す  
と▼顧維鈞の入國を拒むなら調  
査團の視察も中止、一體滿洲國  
の腹が判らぬ北平の調査委員一  
行も當惑▼晴夜のハルビン反吉  
林軍邦人を慘殺、ます／＼暴威  
を振ふ▼間島、三道溝二ヶ所で  
兵匪を撃退我茂山、鈴木兩部隊

▼第十四師團の一部歸還、古年  
次兵召集解除▼本年度一般會計  
豫算、追加豫算を併せて十五億  
四千萬餘圓―原案通り開議決定  
▼渡洲國から第二借款申込み、  
二千萬圓では不足とて▼大改訂  
を行ふ鐵道の建設計畫、王事申  
の數線を打ち切り、省營バスに代  
ふ▼列國實業團體の上海自由市  
案、いよ／＼聯盟に提示實現ま  
ではまだ／＼迂餘曲折途中行  
衛不明のおそれ▼ます／＼影の  
薄い休命明の軍縮會議、お座な  
りの宣言でケリか▼日本國民社  
會黨―新黨の名決定す大阪で全  
國準備委員會▼自主建設を叫び  
アイヌ族蹶起、同族代表が上京  
して猛運動▼プロ文化聯盟の檢  
舉一段落、黨員メンバーも判明  
―夫の行方を秘す中條百合子さ  
もあらん▼海を壓する歡呼將士

二三



し資本家と云はれ、財界人と呼ばれる人々が殆んど例外なしに左様な傾向を辿つて居るのは、吾々の如く、第三者的見地に立つ者に取りて、洵に一種の面白き世相暴露の一断面でなからねばならぬ。

人は政治家の無節操無定見を痛論することが屢々である。のに拘らず、實業界のそれには案外無關心であり、寛大である。之は固より公事を表看板とする政治家の立場と私利を主眼とする實業家の立前とを區別しての結果であらう。それには固より一理がある。しかし、實業家たるの故を以て全然社會的視野の外にありとなすもの、或はあるべき筈のものとするのは、必ずしも當らない場合がある。それについて、先づ指摘すべきものゝ一つは、現日本銀行首腦者の態度である。云ふまでもなく、日銀の最高幹部は濱口、若槻内閣時代、その所謂緊縮政策に呼應して通貨收縮の一途に邁往したのは隠れもなき事實である。しかるに、昨年十二月内閣更迭して、總ての財政經濟政策が全然異つた基調に運行せらるゝことゝなるや、日銀當局は掌を翻へすが如く、之に追隨し協調しつゝある、爲替政策に於て、公債政策に於て金利政策に於て、將た又一般的に通貨供給政策に於て悉く然らざるはない。殊に最近非常時の貸出方針轉換と稱して、日銀は政府の高等政策に相槌を打ち、從來の貸出制限、見返り擔保嚴守を放擲し日銀當局の自由裁量を以て、見返り品擴張を斷行し正規外の貸出しにも應ずることになしたとのことである。吾々は今茲に貸出し方針の轉換その者の可否をあげつらはんとする者ではない。かゝる日銀の根本方針變更が同一の

當局者により極めて平氣に極めて無雜作に行はれんとして居るその態度心事は確かに一の社會的批評の俎上の載せらるべきものであることを云はんとするのみである。勿論日本銀行の方針は政權に由つて必ずしも左右せらるべきものでないことは、餘りに常識的な議論である。従つて日銀首腦者の地位は政府の更迭と共に動かさるべきものではない。しかし曩には通貨收縮を自己の主義とし信念とし、之れ以外には財界救済の途なしとしたそれ等の人々が、今は反對に通貨増發を最上の方策として遵奉せんとするのは、果してそこに何の批評をも招かずして済むべきであらうか、抑も又それが所謂日銀の獨立性を保持する所以であらうか、聊か惑ひなきを得ないのである。變説改論、朝令暮改は政治家として確かに一の不面目であり、若くは不見識である。同一のことが實業家によつてなされるれば、それは面目を保ち見識を矜る材料たり得るであらうか、況してそれが尋常一様の私的な實業家の場合でなくして、公共と密接な關係を持つてゐる一國中央銀行首腦者としては、當然に同様な疑問を浴びせられねばならぬのではなからうか。

日銀當局の態度論と同一範疇を以て律することは出来ないが、最近財界有力者の團體たる五月會に於ける各務鎌吉氏の復興金融會社案なども、實業家豹變の大きな一例證である。各務氏は、嘗て前内閣の收縮政策の支持者として最も權威ある財界の巨頭である。その人が今や現下の經濟行詰まりを打開するには區々の手段では駄目だ、米國のフーヴァ案に鑑み、少くも十億圓以上の金融會

晴れの出帆、渡滿の姫路岡山の兩部隊堂々目的地に向ふ▼北極圏に新空路開拓大探險の壯舉、歐洲米大陸間の最短コース露國サ博士の一行▼インテリ若人八十名南米の大沃野へ、氣象觀測機まで携へて國士館卒業生近く壯途に▼身代金は拂つたが子供は歸らず、紙幣番號で誘拐者捜査散々なリンデー大佐

四月十三日 (水曜)

▼支那遷延策に聯盟へ決裂を通告、苦しまぎれの責任回避會議は數日間延期か▼支那の聯盟泣つき見事失敗に終る、斷然提訴を刎ねつく問題は上海に逆戻り▼再開の軍縮會議英米獨伊四大國の共同戦線、劈頭米國の提案忽ち佛國案と衝突▼顧維鈞を連れて行く―通告には何等拘束

されぬと、北平の聯盟調査員發表▼ハルビンの東方で我が軍用列車爆破され脱線轉覆、即死十四名重傷三十六名を出す犯人は共產黨員か▼中野氏の一派新黨樹立を急ぐ、政、民無産にも同志を求む―安達氏は依然靜觀か▼今國勞働の一部赤松派と結ぶ、時局研究會の名においてフアツシヨ新黨樹立の準備▼産業の振興に鋭意努力中の滿洲國、調査隊を組織資源を探る實業部の計畫▼ジュネーヴ湖畔に開かれた國際勞働會議、十四歳未満の兒童は勞働させぬ―工業以外の勞働最低年齢制定等議題▼大阪市内の左傾小學教員三名檢舉さる、うち二名は女教員プロットに加盟して運動▼檢舉の嵐の中に三都で赤い芝居プロット加盟の關西四劇團、注目される當



社を設立し、官民折半してその出資を引受け、以て大々的に地方銀行を救済し財界の更生を計るべしと大膽なる主張をなすに至つたのは、流石に各務氏ならではの感がある。氏が時に應じ變に臨んでかゝる思ひ切つた對策を立て得る所が財界の一部より『名醫』の尊稱を奉らるゝ所以であらう。日銀の場合と異なり、我々は之に關して寸毫も責任論を試みんとする者ではない。只財界に於ける消極主義の本尊が一朝にして積極宗の家元たらんとする事實は、何としても昨今の經濟界の推移を觀察する者に取りて興味ある現象でなからねばならぬ。

### 『産業平和策』と労働組合運動

(九州日報評論)

内務省では、労働行政の對象を全無産労働者五百萬人におき、指導原理を『産業平和策』におく事に決定した。而して、この『産業平和策』の意義と労働組合對策に關して、世間の視聽を集めてゐる爲、當局では、労働組合運動に對する方針として、『労働組合運動が眞に労働條件の維持改善を目標とし、實體が、共産社會主義運動によつて非合法的に暗躍しないかぎりは何等社會の安寧秩序を紊亂しないし、労働爭議に際し非合法手段に訴へ、或は四隣の公安を紊さなければ、労働組合運動を弾壓せない』といふことに決定した。これは、現在多くの労働組合が、労働條件の維持改善、組合員の福利増進を目的としてゐるが、その實體において、資本家に對する闘争團體たるかのごとき観あるため當局としては、現在の労働組合を事實上認定する代りに組合の、闘争性を矯

正し、組合員の福利増進施設を擴充せしめんためである。

如何に辯護しても、資本主義下における賃銀制度が搾取關係である事實を否定する事は出来ない。資本家としては、労働組合が、如何に労働條件の維持改善を企圖し、組合員の福利増進を希望しようとも、その運動が、搾取關係の基礎事實を破壊するものではないかぎり、意を安んじてこれを奨励することが出来る。いな、打算に敏なる資本家は、極端なる搾取が勞資双方の疲弊を招き、乳を搾る前に食物を與へることの必要を充分知り抜いてゐる。彼等が、労働者の福利増進を希望するのも、その闘争性を魔痺せしめて永久に搾取の源泉たらしめんとするにある。内務省新案の指導原理たる『産業平和策』なるものは、實にかゝる崇高なる資本家の搾取心理を如實に表現せるものであり、労働者が、資本家より投げ與へられる巨利の殘飯に隨喜の涙を流してゐる間は、産業の平和期して待つべきである。

然し、労働問題の本質、労働組合の機能、資本主義發展段階と労働組合の關係等から見ると、福利増進主義によつて労働組合の闘争性を矯正することはほとんど不可能であると思はれる。わが國において、資本家が頑強に労働組合法の制定に反對し、内務省が躍起となつて、産業平和策に腐心してゐるのも、福利増進、温情主義的労働問題對策が、事實上において無効果なる事の反映であ

局の態度▼官刑務所の怪事件、強盜囚の破獄は授業師の手引き―鋸を與へて鐵窓を破らす▼皇后陛下の御仁慈、貧しき乳幼児に牛乳を下賜する全國乳兒保護週間に▼吳工廠の一工手世界に誇る新發明、輕くて強い錨、銷艦船のなやみ漸く救はる▼日米無線電話實現、株式會社設立近く認可▼故村井中佐らの遭難記念碑を、知己五氏が發起で計畫、相つゞ感激の義金▼山形縣の地入り雪解で十町歩埋没、人家十二戸押潰さる

#### 四月十四日 (木曜)

▼停戰本會議再會は絶望か、支那の不誠意に呆れ英公使上海引揚げ十六日出發北平へ―米佛公使も訓令を待ち北上▼會議決裂の責は全然支那側にあると、四

國公使共同で支那へ最後の警告を發するとの報に、狼狽した郭泰祺英公使を訪問―請訓を約し猶豫を求む▼軍用列車轉覆事件、某國共產黨の暗中飛躍暴露支那人も多數に混る▼列車遭難は姫路部隊、重傷に屈せず銃をかつて備ふ―爆彈の炸裂呻き聲凄慘な當時の光景▼聯盟調査團顧維鈞と同道入滿に決す、拒絕通告を蹴し十六日北平を出發―滿洲國依然強硬入滿後の事態注目さる▼ヒットラーの本部官憲に占據さる、突撃隊にも解散命令各聯邦議員選舉前に、ドイツ政府の極右彈壓▼新政黨樹立へ猛運動の中野氏一派、思ひ切つた國政改革目標に▼名譽の傷病兵に御慈しみの御慰問、今日皇后陛下畏くも第一衛戍病院へ行啓―北白川宮竹田宮大妃殿下の



る。しからは、労働問題の本質とは如何なるものであるか。それは、労働時間、労働施設及工場衛生等人道上の問題から『階級闘争』を核心とする労働階級自身の自主的運動に轉化してゆく。労働者階級は、先づ、團結権の獲得、労働争議その他の自主的運動を通じて自己の生活向上と労働条件の維持改善をはかり、さらにこれより一步進めて、賃銀制度の撤廢——労働者階級の解放を目標として資本主義の牙城に迫るに至つたものである。

また、労働組合の機能と産業平和の關係を見るに、労働組合は、これを經濟的と政治的とに分つことが出来る。經濟的機能とは、労働階級の労働条件を維持改善するための機關である。今一つ重大なる政治的機能とは労働大衆を前衛分子に結合し、労働者解放のための階級闘争機關としての役割である。この見地からすれば、労働組合の經濟的機能は、それ自身目的にあらずして労働大衆をつなぎとめるための手段であり、労働組合は労働大衆の階級的訓練の道場であるが、かくのごとき機能を有する労働組合をして、その闘争性を去勢して、産業平和を期すること餘程困難と見ねばならぬ。さらに、労働組合の種別、機能、政治思想、指導精神を、資本主義發展の各段階に照應して見るに、産業資本主義(資本主義繁盛期)時代においては、種別は技能別組合、機能は職業的特別の防衛、政治思想は自由主義、ブルジョア急進主義との提携、指導精神は職業的組合主義(勞資協調主義)であるが、帝國主義(金融資本主義)の、向期

にあつては、準産業別組合、階級的經濟利害、組合主義的政治意識、戰闘的組合主義であり、帝國主義の没落期にあつては、産業別組合、階級闘争の機關革命的組合主義である。しかして、現在の資本主義が、最後の段階たる没落期たる帝國主義的金融資本主義時代にあることは多く異論のないところである。即ち、之等労働問題の本質、労働組合の機能、資本主義發展段階と労働組合の關係等より見るに、わが國の労働組合が、大部分、その機能において階級闘争の機關であり、政治意識において革命的であり、指導精神において革命的組合主義の色彩を漸次濃厚にしつゝあるは、その歴史的必然性であるともいへる。内務當局が、労働行政の指導原理を『産業平和策』においたのも、全くこの傾向を阻止するために外ならないと思はれるが、しかしわが國の社會情勢が著しく窮迫し、労働組合が益々戰闘的ならんとする今日、その闘争性を矯正して、社會政策的労働条件の維持改善、組合員の福利増進を目標とする『産業平和策』が、どの程度までその目的を達し得るかは大なる注目に價する。

### 自然に還る運動

—これに對する用意—

(大阪毎日新聞社説)

自然は四季それ／＼に趣を見せる。寒がなくて餘寒のみ續いたやうな不順な時候にさへ、雪もあり梅もあつて人を呼ぶ。今や駘蕩たる陽春は訪れて、各地からの花信は漸く酣ならうとする。車中の客をも蒸せしめるやうな菜の花の盛りから、若葉の時節にかけて、まさに三春行樂の時である。野に山に自然を追

御慰に傷病兵感激の涙▼産業開發と失業救済に大土木事業を起す、七年度に地方費とも五千萬圓全國總花的に施行▼國策審議會滿鐵總裁決定と共に設置▼十二日の軍縮一般委員會、佛代表眞向から米軍縮案を痛撃國際軍案の功徳を説明—ロシヤ代表量的縮少力説▼上海皇軍の花海軍特別陸戰隊、櫻咲く故國に今朝凱旋歡呼湧く佐世保に▼滿洲國から早くも留學生、新興國の希望に燃えて男女二人が來朝▼中條百合子女史起訴に決定、シンバの一員と判明▼愛國の熱血獄品百二十六萬圓突破、飛行機を筆頭に橋架車まで▼また／＼支那の食言田代委員激怒して退場す、上海專門委員會も停頓

四月十五日 (金曜)

▼益々奇怪な支那の行動討議中の地點に支那の大軍進出す、蘇州河南岸へ千二百名移駐我軍と最も接近▼日本先手を打ち支那の不誠意を聯盟に説明、我長岡全權から書類を提出從來の遠慮外交は斷然やめ▼支那日本を誣ゆ聯盟への報告書で、滿洲事變を持ち出し決議を實行せぬと述べ▼軍用列車轉覆事件の裏に赤露の魔手、滿洲國成立前後からテロ計畫漸く顯著▼カムチャツカへ新警備艦派遣、漁期中積極的に警備—けふ閣議で決定▼滿洲國の門戸開放に懸念はない、英政府議會で言明▼國策審議會官制案成る、委員は親任官待遇伯子男爵議員の改選、各選舉母體で詮衡來る七月十日執行▼社會情勢を改善し學生の左傾を防止—思想取締對案成り、小委員



ふ都人士の群は日毎に増して行く。

都人士が煤煙と塵埃と喧噪とからのがれて、山、水、動、植、あらゆる自然物に接し、觸れ、さらに清新な空氣に浸つて、目を喜ばせ、氣を澄ませ、俗腸を洗ひ流すのは甚だよいことである。日本がなほ純然たる農業國であり、國民の大部分が田園に生活し、都市が十分に發達しなかつた時代においても、都會生活者にとつては、自然を訪ね、自然に親しむのは必要なことであつたが、殊に今日の如く、わが國が農業國から商工業國に移らうとし、大都市は全く煤煙と塵埃と喧噪とに埋められ、大阪市の如く、市中殆んど緑の場所を見かけぬといつた極端な都市すら出來、その他全國至る所小都市化しようとする勢を示してゐる有様になつては、特にこの必要が多くなつて來た。

この必然の勢によつて、暇があれば田園山野に押しかける都人士は非常に多くなつた。季節に應じて或はスキーを擔いだり、或は登山服にリュックサックを着けたりして、汽車電車に乗込む青年男女は随分見かける。その他日曜休日等においては、一日の清遊に田園の氣に浸らうとする都人士によつて、郊外電車バス等の雑踏は非常なものである。最近大阪市では、中等程度以上の諸學校の校友會員、實業補習學校生徒、青年團員等の約十四萬の男女青年を、大阪巡歴聯盟なる名の下に、これに一の統制的結合を與へ、自然に接觸する利便をはかると共に、その利益をより多く享受せしめようとする企てがあるといふ。英國のハイキングと稱するもの、ドイツのヴンダー・フオールゲルの運動等、

共に自然に親しんで、心身に剛健の氣と力とを吹き込まうとする傾向の著しい現れであるが、かうしたものゝわが國にも生れて來るのは、自然でもあるが、また甚だ必要なことでもある。

かやうな運動の目的は、都會の煤煙と塵埃と喧噪とより逃れて自然の清新なる雰圍氣に包まれ、質實剛健の心身を作るにある。この目的を達するためには、この目的に調和した合理的用意を必要とする。自然に還るといふことに對する一種の努力がある。都會人の殼を脱ぎ去つて、自然人になる工夫がなければならぬ。近來閑暇を利用して田園に遊ぶ風の増したとそれ自體は喜ぶべきであるが、しかしその有様は、田園に行つて田園の氣に親しむといふよりは、田園に都市の氣分を持たんで、たゞ背景の變化位を楽しまうとする程の希望に過ぎない。その結果却て田園純朴の人をして、都人士の頹廢的風儀を習はしめるやうな結果を生むことが多い。行樂者自身の氣散じとして多少の効果はあらうが、自然に接し觸れて、これを味ひ、その感化を受け、質實剛健の氣を養ひ、心身を健全にし、ひいて國民の氣風の改善にまで至らしめるといふ目的より見れば、その間随分距離があるといはねばならぬ。

けだしこれには用意がある。國民の趣味性を養ふことが第一である。自然に對する趣味は、自然に親しむことによつて助長せられるが、しかしながら、自然に投じて、これよりして十二分の効果を享受しようとならば、深く自然の趣致を理解し、これに浸染し、これに同化するに至る心的修練を要する。この修

三〇

會に附議決定▼米滿無電連絡愈々けふから一般通信を開始取投ひ料金等決定▼匪賊は袋の鼠我軍の小城子占據で、間島外の寧安縣に遁る▼川崎造船あはれ八十萬株競賣、浮び上るか否かの瀬戸際に新株拂込みで慘狀を暴露す我財界の空前事▼三菱長崎電機二百七名を整理、まさに全従業員の半數退職手當十五萬圓▼明治製糖の帳簿に六十萬圓の大穴、相馬社長らの出頭を求め警視廳で疑問の支出取調べ▼關西の大都市を護る愛國飛行場、高知に設置の計畫愛國機士佐號獻納の代りに▼お巡さんに滿洲國から春の便り舞込んだ大量注文▼東京帝室博物館の三佛像盜まる、國寶に準ずる貴重なもの館長以下恐懼狼狽▼インドの王様來るけふ長崎へ上陸、各地巡

歴の旅▼魔の如き怪放送大阪の南方から聴ゆ、夜の十時から何者とも知れず特別講演の名でラヂオで赤い事犯人の發見に當局苦心▼大阪驛に小旗の波交代渡滿の千葉立川兩部隊勇ましく通過▼神戸へ▼上海邦人紡績五月一日に再開在華紡績聯合會の申告

四月十六日 (土曜)

▼問題の十九ヶ國委員會大體我に有利、英外相の現地交渉意見は恐らく委員會を動かさう支那の策動成功は疑問▼馬鹿しい國民政府の言分、顧入滿後事件發生せば全然日本の責任▼わが軍引揚後の北滿再び不穩反吉林軍各地を奪回▼支那軍虹橋鎮以北の不法進出、米國武官の警告で後退幸に正面衝突免る▼上海の邦人被害續出す、無能な

三一



練を深くすればする程、自然より受ける利益は多く、殊に精神的利益は多い。山野田園に遊ぶ者の、自然の趣致を汚損する如き行爲の甚だ多いことなどは、風致保存の上より甚だ嘆すべきことであるが、これはたゞ公德心の缺乏のみより来るものではない。實に自然を理解しこれに遊ぶ趣味性の缺乏に由来する所が多いとせねばならぬ。思想の現状より見て、自然に親しむ風の盛んになつて来るは喜ぶべく、殊にこれを助長する團體等の出来るのは歓迎すべきことであるが、趣味涵養に對する十分の用意を望まざるを得ない。

### 中歐救濟難

(福岡日日新聞社説)

ダニユーブ河畔諸邦の救済に關する英佛獨伊國の専門委員會は、單に同河畔五個國のみの會議を開くことを否決して、一層廣範なる會議を開くべく五個國以外へも招請狀を發する事を妥當とする旨を決定した。所謂ダニユーブ河畔の五個國とはオーストリア、チェッコ・スロヴァキヤ、ハンガリー、ルーマニアおよびユーゴ・スロヴィアを指すものであることは改めて説明する迄もない。これ等の諸邦が曩に記述した如く植物性食料品國として、次第にヨーロッパ各國の關稅障壁に妨げられつゝ、その販路を狭められ、同時にその需要にかゝる各種の製品價格の騰貴に苦しめられた結果、經濟財政の逼迫を餘儀なからしめたことは、現在中部ヨーロッパの實情を知る者の夙に看取したところであつて、チェッコ・スロヴァキヤの如きマサリツク博士を大統領とし、これを助く

るにベネス博士の如き偉材を以てし、戦後の建國諸邦中、最も優秀なる成績を挙げ得たのに拘らず、流石に國際不景氣若しくは國際關稅戰爭の爲めには忽ちその安定を妨害せられ、所謂ダニユーブ河畔の五個國中に數へらるゝに至つたことは、氣の毒千萬と言はなければならぬ。豫ねて同國を始めルーマニアその他の内政外交に對して、特殊の注意を拂ひつゝあるフランスの政府に在つて、固よりこの事態を冷眼視するはづはなかつた。

しかしフランス首相タルヂュー氏が、ジュネーヴにおける軍縮會議出席中、各國代表者との私的會見において洩し來つた計畫は、當初から單だ前記五個國の間に相互的協調を保ち、若し出來得べくんば、その財政および經濟委員會を組織して、實行方法を攻究し、英佛獨伊國はこれに對して、何等かの援助を與へんとする趣旨を出でなかつた。例へば五個國の間に關稅同盟又は自由貿易の約束を結び、彼此の交易を圓滑ならしむると共に、各自の對外市場を廣うせしめたい所存であつた。しかし假りにこの計畫が實現した場合において、五個國とその他の諸邦に對する關係を如何にするかに就いては、彼等各自の對外條約上から、種々の故障を生ずる恐れがあつた。即ちオーストリアに就いて考察する場合には、オーストリア自からイギリスとの間に最惠國待遇を與ふべき協約を有する關係から、新たに五個國に締結せられるであらう貿易上の便宜をそのまゝイギリスに對して與へなければならぬ事情があり、チェッコはチェッコとして同様の關係がある。しかもフランス側の意向は假令五個國の間におい

る工部局へ村井總領事から抗議  
▼上海派遣軍の一部更に内地歸還、御裁可發令さる▼内田總裁慰留に陸相陣頭に立つ、全力を傾け首相說得政府と或は正面衝突か▼内田伯慰留を海軍側も希望、大角海相首相を訪問▼滿洲國政に一新紀元、一國一黨主義で協和黨を組織し溥儀執政設立教書を發表▼日本國家社會主義聯盟を組織、十八日東京で發會式▼米國の對日輿論打診に新渡戸博士出發、十四日横濱出帆の龍田丸で▼明糖事件徹底的に摘發、關係者續々喚問され司直の態度強硬▼冒險青年慰問使錦州で生死不明、自轉車で横濱から渡滿去る三日奉天を立つたまゝ▼航空界の革命無人飛行機ボタシ一つで自由自在に飛ぶ、一日本青年技師の驚くべき發明年内

完成の意氣込▼軍國の春壯丁面上溢る眞劍味、一齊に始まつた徵兵検査遅刻者一人もなし▼大阪高等醫專生改革運動を起す、毛布等持込み籠城の準備午後三時から學生大會を開く▼宮崎縣の大火町小林三百戸焼けて阿鼻叫喚の慘狀、昭和二年以來三度目の大火▼靖國神社臨時大祭の休日に平日の貨銀を官業労働者に支拂ふと決定

#### 四月十七日 (日曜)

▼聯盟繼續委員會の行動を斷乎否定す、出席の必要なしと我政府全權に訓電▼支那の遺口に各國代表の不滿、聯盟に責任を轉嫁するもの厄介なのは小國代表▼日支兩國覺書で各立場を強調、支那側は撤收期日の明示を依然求む▼我植松少將工部局と米



て、前記の如き、貿易上の取極めを爲すときにおいても、これを五個國以外に適用することを禁じようと云ふのであつた。自然、フランス側の意向通りに決定するものとすれば、同じく英佛獨伊國の中に在つて、自からこれに依つて便利を受くる者と、不利に陥る者とを生ぜざるを得ない。言ひかへれば四國の中において或は利し、或は損をする者があり、その間利害一致を缺ぐ惧れがあり、到底、實現を期し難いものがあつた。而してこの事情は、所謂五個國以外、英獨伊國いづれも經濟財政に困窮し、いづれも保護貿易主義をとつて、自繩自縛に陥りつゝある現状から察して、堪へ難きところであつた。即ち五個國救済の爲めに、却て自國の利益を犠牲にするが如きは、歐米いづれの國を問はず、今日に在つては認容し難いものでなければならぬ。且つ五個國のみの間に多少の協定を結び、部分的の救済策を弄しても、依つて以てどれ程までその効果を見る事が出来る乎。それも尙ほ疑問でなければならぬ。勢ひ五個國の救済を全うする爲めには、五個國以外、一層多數の國家を網羅し、寧ろ、全ヨーロッパに亘る經濟上、貿易上の取極めを必要とせざるを得ない。そのこれを避けて單に一部の取締めによつて、國際的經濟行詰りを打開せんとするは、勿論目的成就を期する所以ではない。

### 新黨組織の意義

一 ファツシヨ問題

(大阪朝日新聞社説)

社民、勞大兩無産黨内の極右翼分子と、協力内閣運動を起して安達氏とともに民政黨を去つた中野氏の一味、それに經濟問題研究会に萌芽した國民社會黨準備會の面々が加はつて、一つの新黨を組織することである。今回の社民黨の分裂も、兩無産黨の合同も、みなこの新黨組織の運動を震原とするやうに傳へられてゐる。参加グループを見ると、右翼的政治結社、無産黨極右派、勞働官僚、反動インテリなど雑然と寄せ集めたものであり、標榜するところも、三反主義だの、國粹主義だの、民族主義だの、國家主義だの、いろいろ雑炊のやうに混在してゐる。いかなる煉金術を以てゐかなる綱領、政策を打出し來るかには知らないが要するに現在の政黨政治、議會政治に満足することが出來ず有産無産を引つくるめて左右に縦斷し、階級黨たるよりもむしろ全般黨たらんとし、國際的には對外硬を主張し、對内的には國家權力を強調して、統制經濟の原則に隨ひ、場合によりては、議會政治否認の態度をもとよりかねまじき意氣ごみである。この觀點よりすれば一種のファツシヨ運動と解して差支ないやうである。

### 二

ファツシヨをもつて、それ自身において立つだけの力があり、絶對的な獨自の使命をもつた一つの創造的試みとするについては、大に躊躇せざるを得ないものでも、穩健か、過激かの程度の相違こそあれ、政黨政治、議會政治に對して不満を懐かないものもない現状を直視しては、この滔々たる不満感を表現すべき一形式として、もしくは出來得べくんばこれを牽制し、修正して、本來の

### 三

佛指揮者に重ねて暴行問題の警告、不安が続けば斷乎たる處置  
▼軍部の慰留に内田伯の心境は  
? 辭意なほ固きも一部では結局  
留任を期待▼列車轉覆事件嫌疑  
者逮捕、東支鐵幹部にも手入か  
滿洲國側警察の活動▼社會民衆  
黨遂に分裂す、合同派の勝に歸  
し赤松氏一派の脱退▼新黨樹立  
の準備に着手! 脱退した赤松派  
で▼なほ不安去らぬハルビン、  
ロシア人四名我兵を狙撃幸ひ難  
を免る▼京阪神北鮮間通信の無  
電化、五月上旬から實施▼軍部  
攻撃の怪放送の主は上海と脈絡  
あるか、傍受者は濱寺の雜貨商  
! 神經を尖らす當局▼冒險青年  
慰問使無事奉天に、元氣で大毎  
本社奉天支局へ▼奮戦、金澤健  
兒きのふ字品に凱旋、岡田大尉  
以下九十六名! 宇都宮八勇士の

遺骨も▼國立公園委員瀬戸内海  
一帯を調査▼今次の反動來は政  
府無策の責任、犬養景氣の夢漸  
く覺めて財界に滿つる非難の聲

四月十八日 (月曜)

▼我國の希望通り進む蓋を開け  
た繼續委員會、公開會議は形式  
的、問題は再び上海へ歸るドラ  
モンド總長とイーマンズ議長か  
ら、支那へ現地交渉進行を勧告  
▼支那! 現地交渉の續開を承認  
か? 郭泰祺あす上海へ▼米國務  
卿スチュムソン氏壽府乗込み、英  
外相と初會議! 今後の活動見も  
の▼海陸から滿洲へ調査團あす  
出發、リットン卿から言明▲調  
査員の對日感情次第に悪化、學  
良等の逆宣傳を鷄呑み入滿問題  
でも疑心暗鬼▼怪しき二朝鮮人  
清津で捕縛さる、ロシア共產黨



正道に引きもどすべき一つの權道的手段として、相對的にはその存在理由を認めざるを得ないであらう。ファツシヨ新黨は、それ自身において健全に成長するだけの活力は備へてゐなくとも、既成政黨の消極的活動が、これを支持して餘りある。それは相手の信任的、能力的負量の上に十分の足場をもつてゐる。自らは理論らしい理論をもつことが出来なくとも、既成政黨の黨略的實踐が何よりも立派なる理論を供給してくれる。いはゆるアンチセシスの原理によつて發生し、成育すべき政黨たるところに唯一の意義がある。

### 三

政黨政治、議會政治といつても、それは理論だけ觀念だけで立つてゐる形而上學的な存在物ではない。専ら實行の効果によつて、價値判斷されるべき實在物である。所期の目的を達し得なくなつて、單に理論や、習律によつて支持されるものと考へてはならない。政治はお祭りの儀式とは違ふ。それは理論闘争よりも、むしろ實踐闘争である。このことは、現在のイギリスの實情に照しても明瞭である。イギリスの議會政治の理論や習律から見ると、現國民内閣のごときは、最も平仄に合はない。僅かに十三名の國民労働黨員を支持者とするマクドナルド首相は、多數黨の首領ならんば總理たるべからずといふ常道を蹂躪してゐる。そのために最近ラスキー教授は、これでも首相は議會の解散權をもつてゐるか、首相と閣員との關係をどう規定すべきか、皇帝の個人的意思が政治に關與することになりはしないかなど、種々の問題を提起し、學者の間では、

種々の問題を提起し學者の間では容易ならぬ難問題として論議されてゐるが、左様の理論や習律上の意見はとにかく、國民内閣は實際において國家的危機の脱出に、大に有能ぶりを發揮し、少くとも赤字退治にかけては、憲政の常道に合致したわが犬養大政友會内閣よりも、遙かに頼むに足る成績をみせてゐるので、國民一般はあまり問題にしようとはせぬ。政黨政治、議會政治は、理論や習律だけで、いつでも堪ふべからざる犠牲を拂つてまでも、國民民福を犠牲に供してまでも、是認されるものと思ふのは大間違である。

### 四

理論的、習律的には議會政治の信奉者でも、實踐上では、姑らく議會否認の態度をとらないとも限らない。否、結局議會政治に絶対の信任をおき、最善を盡してこれを守りたてんとするがゆえに、將に擡頭せんとするファツシヨに向つて、難病に對する劇藥の効能を期待し、その修正力と牽制力とに依頼せんとするものが輩出するかも知れない。こゝに既成政黨の切に警戒すべく、反省すべき點がある。ファツシヨの盛衰は實に、現在政黨の反省能力の有無にかんに係つてゐるのである。政友會内閣の犬養首相も、いつまでも憲政擁護運動時代のやうな舊い頭で、『七割は評判の悪いものだ』など、毒皿主義を發揮してゐるうちには自分の缺點から、自分で喚び起したフランケンスタインのやうなファツシヨ黨のために、いつかとして喰はれることになりはしないか。政黨政治のため、議會政治のため、眞面目に反省すべき時節が到來してゐるのである。

の命令で鐵道爆破を計畫と自白  
▼更生に悩む民政黨人物を吸収して陣容を整備せよ、安達氏復黨宇垣氏引込みの運動やうやく具體化▼大衆黨への合同提唱を可決、社民本部派聲明を發し新役員決定▼鐵道依然大赤字収入豫算は架空、どうやり繰りするか▼問題▼國民政府考試院長戴天仇佛門へ、醜い黨に愛想をつかし洛陽外の白馬寺に籠る▼上海から潜入する病菌便衣隊退治、大阪初め全国各地を脅かす天然痘の素性判る▼南支一帯に激震死傷者數萬と傳ふ、湖北省東部の慘害▼イリノイ州駐在のイタリー領事射殺さる、ギャングの機關銃で戦慄すべき米國の暗國面▼愈々世に問ふ婦人煙草「うらら」五月十五日發賣と決り、矯風會いきり立つ▼提琴の

女王が天才少女諏訪根自子さんに世界的の折紙をつけ、お賞めのキツス▼新羅王の遺寶卅萬圓の玉瓦木葉微塵、寺から盗んだが佛罰を恐れ朝鮮人の無智な仕業▼共產黨遂に地下にまで潜る、東京地下鐵争議にからみ赤い分子二十一名檢舉

### 四月十九日（火曜）

▼きのふの十九國繼續委員會で小國出しゃばる「日本軍撤收時期は混合委員會で決定すべし」といふ大國は反對、兩決議草案起草委員會に附託▼起草委員會も物別れか、飽まで頑張る小國▼我が政府愈々最後の嚴訓を發す、最後の撤兵時期は日本帝國自ら決定す、他の容喙を許さない▼日佛と英米の主張相反する海軍縮小速も纏る見込なし、た



## 「非合法」の流行

— 變態社會現象 —

(大阪朝日新聞社説)

現代社會の一つの頹廢的な特徴は非合法的地下生活の流行であらう。尤も神の掟を破つて、エデンの園を逐はれたアダム、イヴ以來、原罪の重きを負へる人間の世界にはいつの世においても犯罪者の絶ゆるひまとはないが、非合法的地下運動の流行は、單なる罪波の襲來とは違ひ、非合法を歓迎し享樂する特殊の積極的氣分と興奮とを伴ひ、合法的なるものを、わざわざ非合法化してまで、その非合法性の發散する強き刺戟に陶醉しようとするのである。たとへば公娼制度のごとき、文明國民の社會的の制度としては、随分思ひきつた非合法性、といふよりもむしろ非道徳性の強いものだが、わが國ではこれが合法的であるに拘らず、さらにそれ以上に極端に非合法化しては、警察の取締りを必要とするやうな有様である。ダンスホールの禁止されつゝある大阪市で、警察署のすぐ傍で秘密の踊り場が檢舉されたりしてゐる。カフェが合法的に營業を許されながら、合法の範圍を越えて非合法化し、非合法の冒險的な興味と好奇心とで顧客を誘ふ。非合法の商業化である。現代の大都市生活において類似の事項をあげるならば、かゝる非合法的エア・ポケットは到るところに發見されるであらう。一穗の變態的、病的社會現象である。

### 二

またかの非合法的政治運動または文化運動の地下潜入なども、右の享樂的機關の非合法化に比べて、本質的に、果してどれほどの差異があるであらうか。眞に自己の堅確にして本然的たる信念に本づく政治的、社會的、文化的見地を、人類全體の幸福のために宣傳流布せんとする殉教者的決意から、さうしやうとするものは、絶無ではなからうが、頗る稀で、大ていは法律の許す範圍内に閉ぢこもり、平凡な議論や意見を發表したり、人倫の常經を正直に守つたりしてゐては、一向に人目もひかず、自身にも面白くないからといふ至つて淺薄な考へから、奇矯に奔り、非合法のために非合法を望み、一つの非合法の刺戟で神經が麻痺すると、さらに強度なる非合法の刺戟を趁ひ、アヘン中毒のやうに、非合法から非合法へと、だん／＼深入りしてゆくのではなからうか。こゝにも明かに非合法の商業化的傾向が認められる。近ごろ雑誌や著書のうちに、徒らに赤字を多くして、かれ等の議論や意見を紹介し、不倫なる性的關係の暴露記事を賣りものにしてゐるときみな合法的形式を飾つた非合法的商策といふべきである。

### 三

大衆もインテリも、かうして、非合法的刺戟の快感を求めて、頹廢的享樂に耽らうとするのは、最も痛歎すべき時代病である。何となくローマの末期のやうな亡國の氣分にさへ襲はれる。人間の生活が地下の暗黒に侵入してゆくに比例して、社會は萎靡する。立憲的法治國の生命は、公明なる遵法の精神にあ

三八

がより以上困難なのは空陸の縮小▼勞農政府支那領事の召還更迭を要求、滿洲國を事實上承認▼顧維鈞の入滿拒否問題で謝總長日本へ通告、附屬地から出れば直に實力で阻止—支那記者の入國も拒絶、滿洲國攪亂者として▼間島附近の池田部隊、深夜愛馬に鞭ち廿五マイルを強行警察分署員を救ふ▲軍用列車顛覆の容疑者續々捕縛▼錦州で銃殺された老國士の遺骨歸る、祖國愛に燃へて軍事探偵となり幾多の勳功を樹てた内川與作氏▼小學校長七千人を奏任官待遇に▼イタリ—領事米國で暗殺、機關銃で射撃さる▼南極大陸を翔破の大探險、前人未踏の地域へ明秋出發米國エルス氏らの大壯圖▼陸軍火藥庫大爆破人家五百餘戸破壊す、附近の住民ら十余名

も負傷、東京龍野川の椿事▼上海邦紡の操業二十五日一齊開始、在華紡聯合會の申合▼滿洲國借款期限は十年、加藤鮮銀理事奔走で條件漸く意見一致

四月二十日 (水曜)

▼聯盟結束し日本を壓迫、大國の努力空しく遂に小國の主張通る委員會議案を採擇▼不合理の數々委員會は上海會議を却つて遷延さす、我は既定方針で邁進▼米國務長官軍縮會議に出席、握手攻めの素晴らしい人氣▲滿洲國問題で各國の意向を探る米國務卿の策動—米露の握手にも又奔走▼政府軍部の希望を容れ内田滿鐵總裁に改めて留任懇請の電報▼騎馬匪賊四百萬寶山を包圍、滿洲國の討伐隊急行▼滿洲國攪亂を張學良計畫す▼滿

三九



る。立憲國民は、法律を批判する権利はもつてゐるが、これを破壊する権利は許されてゐない法律の破壊は立憲自治の破壊である。遵法の問題よりも、非合法を享樂することが、一代の流行となるやうな場所に、議會政治の健全に生いたつ道理はない。法律を勵行するものは、警官にあらず、民衆であるが、立憲自治の本領である。民衆が自ら作つた法律を自ら守るといふわけだ。民衆の自發的、内部的同意と協力がなければ、警官がどんなに死物狂ひになつても普ねく勵行の出来るものでない。天網は恢々疎にして漏らぬが、人網は穴だらけである。警官の目のみで法律を完全に勵行しようとすれば、選舉運動取締りの時のやうに、一人一人に尾行をつけてもなほ足りない。民衆は法律勵行に對する自己の眞髓的な役割について、もつとく自省自覺しなければならぬ。

#### 四

それと同時に、法律を作るもの側においても、どんな法律でも、作りさへすれば勵行が出来るといふ誤つた考へを改めなければならぬ。民衆の自發的、内部的同意と協力が、勵行に不可欠の條件である以上、法律はあくまで民衆の總意、輿論の表現登録たるべきである。法律の正義は純然たる形式的のもので、これを内容づけるものは、専ら各人または各集團の幸福に及ぼすその影響についてのみ民衆の判斷である法律の濫發が非合法性の誘惑と刺戟とを大にして徒らに無邪氣なる罪人を作るに過ぎないことは、アメリカの禁酒法を見てもわかる。禁酒法は、一層酒の味を美ならしめ、酒の價を高くするばかりなので、

される。またこれと反對に、現在の非合法を合法化することによつて、これに集中する興味と好奇心とを減殺し、却つて法律の自動的勵行を結果しないとも限らない。『非合法』の變態的、病的流行については、民衆の側からも、爲政者の側からも、よくよく反省熟慮すべき點が多い。

### 聯盟委員會の動向

(福岡日日新聞社説)

十六日開會の國際聯盟十九ヶ國委員會は、一部に於て憂慮された如く、聯盟會の決議の範圍を越えて滿洲問題に觸れるやうなことをしなかつたことは、先づ以て正當の埠を守つたものとせねばならぬ。しかし日支事件に比較的諒解ある大國側と全然その理解を缺ける小國側との意見は相當の懸隔を生じ居る今日、數が物を言ふ會議外交の常として、或は實際に立脚せざる小國的感情並に理論のために聯盟その者が引きづられはせぬかとの懸念も、日本軍の撤退時期を六ヶ月から四ヶ月に短縮するの案が否定されるに見て一應解消されたやうにもある。更に支那側が最も要求して已まない所の『撤兵時期の明示』は困難だと云ふことが委員會の一般的感情であつたと云ふことも、聯盟の對日支事件觀の一進歩でなからねばならぬ。しかしながら、聯盟内部の空氣が依然として支那びいきであること、支那の肩を持つて日本を抑へやうとして居ることは、今回の委員會に於ても、寧ろ極めてあらはに現はれて居ることは遺憾である。その第一は日本の撤兵條件となつて居る上海及び上海附近に於ける『平常狀態の

#### 四〇

鮮各地攪亂の赤色テロ網發覺日滿當局掃蕩を期す▼東支鐵從業員總罷業計畫—今朝我軍の南下を阻害等々▼滿鐵の新規事業資金難で悉く期延▼農民組合を再組織「日本農民總同盟」社民黨本部で決定▼三好前代議士ついに收容、明糖事件取調べ慎重帳簿の疑問百五六十萬圓▼夜間中學校指定制度で認可、文部首腦會議で決定▼空・陸・海參加の壯烈な基本演習けさ東京灣で開始さる▼馬場飛行士が日本記録を破る、滯空十九時間二分▼不景氣にあへぎ抜く全國四千の製糸業者けふ切抜策懇談會▼生糸販賣の調査委員會設置、農林省の統制方針▼郵便局長が二つの發明、自動裝置式電話交換機と無音の日附印▼當夏の國エチオピアの新天地開拓に長崎縣から移

住團、五月下旬まづ調査隊を派遣▼軍人勅諭五十年記念の表賛七家庭發表さる。

#### 四月二十一日(木曜)

▼我立場を無視して支那を不當に援助、聯盟に嚴重抗議反省を促す、我回調昨夜發送さる▼決議案第十一項變更の餘地あり、削除か然らずんば修正我代表總出で奔走▼十九國委員會の公開會議は延期、日本と意見一致まで▼九ヶ國條約會議開催を交渉か、シニネーヴの米國務卿▼聯盟調査團の滿洲入り、リ卿願を庇つて發車間際に漸く上陸▼調査員の入滿を控へて反吉林軍の活動頓にわう盛、陸軍當局形勢に注目▼北滿警備に兵力を増派、軍部首腦研究の結果、經費千二百餘萬圓追加要求▼敵斥候頻



回復』を中立國側の決定に委し、新に設置されんとする中立國委員會に日本軍の撤退を命ずるの權を附與せんとすることである。日本の上海地方駐兵が滿洲のそれとは異つた意味に於ける純然たる自衛行動であつて、日本は單に同地方に於ける自國人民の生命財産の安固と營業の防衛とを期せんとする以外には、政治的にも經濟的にも何の目的も意圖もなきことは、餘りに明白である。従つて日本は同地方の秩序と平和さへ確立すれば、固より一日も早く完全なる本國への撤兵を欲するものである。しかるに、外國及び外國人の中には故意か無意か動もすれば日本行動を邪推し猜忌して、日本か何等かの野心を抱いて殊更撤兵期を永引かせんとするものなるかの如くに觀て居る者のあるのは、吾々日本人として實に心外千萬である。日本が完き撤兵を行ひ得るか否かは一に現地の實狀如何にかゝつて居る。此の點に於て國際聯盟は十二分に日本を信頼して可なる筈であるのに、十九ヶ國會議がその『平常狀態』回復開始の時期を中立國の判定によらしめんとするのは、日本に對する不信の表示であつて、吾々日本國民の頗る不快とする所である。且つ聯盟が兩當事國の現地交渉に一任するところが即ち事件をより早く解決する所以の途であることを忘れて、かゝる無用の干與を敢てすることは、却て益々支那一流の術策を助長し事態を紛糾せしむるものに外ならない。次に東洋の問題に何等の交渉も興味も利害も有しない小國側が『撤兵時期を附するのはその間の占領を認むるに等しい』との理由で日本軍の撤退時期を六ヶ月以内とする英國公使ランブソン氏の妥協案に向つて兎角の言議を挿んだやうであるが、之れなどは如何に所謂小國側の上海問題に對す

る認識不足の甚だしきかを暴露するものであつて實に笑止千萬である。日本の上海派兵がその精神に於ても態様に於ても、決して所謂占領などと稱すべきものでないことは、苟くも實際の狀況を辨知する限り明々白々の事實である。即ち上海の日本軍は如何なる意味に於ても軍事占領をなし又はなさんとするものでもなければ、保障占領を試みんとするものでもない。それにも拘らず、如何に無責任の小國側とは云へ、かゝる占領論を口外すると云ふのは、畢竟支那側の惡宣傳に惑はされたる色眼鏡のしはさに外ならない。次にイーマンス議長は『平常狀態』の解釋に關して、ボイコットの中止を意味するものではないと云ふことを明かにしたさうである。之は多分ボイコット問題の如きは、次に來るべき圓卓會議の審議に譲ると云ふ下心から出たことであらうと想像せられるが、ボイコットも程度の如何によつては、斷じて平常狀態の範圍外に置かるべきものではない。殊に上海乃至南支一帶の對日經濟絶交は、尋常一様のボイコットではなく、極めて惡性の挑戰的行爲でありて、同地方在住日本人の生活權を根本的に迫害し剝奪せんとするものであるのに、之を全然問題の範圍外に抛擲しやうとするのは、平和と正義と人道とを念とすべき聯盟として果して正當の行動であらうか。抑も又それで果して所期の目的を達成するを得るべあらうか。十九ヶ國委員會は右の中立國委員案を日支兩國に諮つた上、來る十八日之を表決することであるが、吾々は以上の諸動向に顧みて、その前途につき尙ほ多少の關心を禁じ得ない。

りに我警備線を侵す、上海の西竹橋附近▼政友會と握手して議會政治確立に努力、フアシズム排撃と注目すべき民政黨の態度▼政策の一端を中心に注目さるる朝野の論争、開議決定の第六十二議會一力を經濟問題に政府諸案件通過を期す▼財政經濟と外交問題を糾明、民政黨の對議會策▼經濟政策に關し所信を質す、貴族院各派の意向▼夜間中學に専檢資格の指定、文部省々議決定す▼英國の金解禁當分は不可能とチエムバレン蔵相演説す▼白系露人と結んで北滿擾亂の意などなし、事實を誣ひる露紙陸軍當局反駁す▲入超累増の大熱も漸く好轉の見込、生糸輸出數量案夜多く棉花見越輸入も既に峠▼ボイラー爆發砲丸の如く二町飛ぶ、轟然二十貫の鐵筒

屋根破り、神戸市を橋通の椿事▼天然痘の脅威遂に大阪市内へ婦人患者けふ眞性と決定、傳染系統全く不明▼ドイツの自動車王オベル氏來る、先づ我工業に驚く▼空閑少佐の昇級に致へ子射水中學六十七名が血書歎願▼國際的メーデー神戸で行ふ、日本では最初の事

四月廿二日 (金曜)

▼聯盟は停戰會議決裂の責任を負へ、十九國委員會決議草案の全面的拒否を我は嚴調▼我反對に驚き聯盟頻に釋明、多數決は「判定」だけ決議は「全會一致」だと▼決議案を基礎に會議再會は斷乎反對、我停戰會議委員の決議▼ゼネーブ湖畔に笛吹く米國々務卿されど大國踊らず、滿洲問題で中々の運動▼問題の顛維



## 社民黨の分裂

何を示唆するか？

(讀賣新聞社説)

デモクラシーの旗の下に、多年活躍を續けて來た社會民衆黨は、遂に二つの勢力に分裂してしまつた。過日行はれた執行委員會の席上に於て、國家社會主義へ轉向の赤松氏一派が勝を制し、その提案が決議となつたのであるが、十五日行はれた中央委員會の本會議に於て六十一票對五十二票の差を以て、赤松案の敗北を見、その當然の歸結として赤松氏を中心とする國家社會主義への轉向派は相率ゐて脱黨してしまつたのである。我國最大の無産黨も、こゝにその勢力を著しく減殺されたわけであつて、脱黨派は、日本農民組合の有力なる團體を中心とし、遷友會、社會青年同盟、その他地方の無産黨を加へて四萬二千人に及んでゐる。残留派は、總同盟、日本海員組合、官業労働組合、日本港灣従業員組合等であるが、數に於て猶ほ十五萬八千人を擁し、依然として鬱然たる勢力を保ち得るわけである。

内外の諸狀勢によつて、民主主義を奉ずるものが、近時著しく行詰り状態にあつたことは覆ふべくもない。この狀勢は、我國に於てのみならず、世界的傾向と云つてもいいであらう。即ち謂ふところのデモクラシーの煩悶であつて、その何れへ轉向の途を求めるとは時の問題とされてゐた。我國に於ては久しく鬱血状態にあつたこの内在が、經濟、外交、軍事等の緊迫に刺戟されて、今日

その轉機を見出したのであつて、無産黨、就中社會民主主義を信奉する一派には避け難い難關であつたのである。社民黨々首安部磯雄氏は、十五日大會席上に於て、「デモクラシーが國際主義から國家主義への轉向もあり得ることである」と述べてゐるが、その轉向が今日一部に來たのであつて、當然の分離作用と見ることが出来るのである。何れにしてもデモクラシーは、今日危機に瀕してゐる自由主義没落の徑路を辿つて、所詮は同じ運命に陥るのではないかとさへ考へられるのである。

脱黨組の一派は、豫定通り直ちに新黨樹立に着手したといふ。その發明によつて、「澎湃たる國民社會主義の全國的機運の擡頭に添ふべく一切の努力をして來た」とあるが、これはいさゝか自畫自讚の嫌ひがないでもない、それは兎も角として、この一派が今後如何なるコースを辿つてその戰陣を擴げるか、立黨未だ成らざる今日その主張や政策に就いて仔細に知る由もないが、大體に於てファシズム的方向を取るに間違ひはない。たゞこれを如何に日本的に咀嚼し現狀に當て嵌めるか、問題であつて一步誤らば社稷百年の基を危くするものとなり得るのである。第一われわれは、今日我國の狀態に於て、ファシズム的色彩濃厚なる諸政策が、果して理想的であるか否かの根本に就ても多くの疑問を有するものである。ヒットラー運動にすでに多くの非難がある如くこの種の運動にはやゝもすれば不純極まる分子が介入し易いのである。即ち立黨の動機に

四四

釣は一室に閉ぢ籠る、一行は疲勞で休養奉天に着いた聯盟調査團▼五家村附近の我將校斥候に突如一齊射撃、交戦十分で撃退す▼俄然反吉林軍東鐵線を破壊、我軍と激突迫る▼間島匪賊を操る強力な背景を暴露、自稱「東滿救國軍」が中心―徹底的討伐に努む▼婦人を動かして日貨不買を實行、天津でまた抗日氣勢▼滿洲國最初の對外借款なる、我三井・三菱兩財團から二千萬圓融通―正式調印を終る▼濱口元首相狙撃犯人佐郷屋留雄に死刑の判決、殺人既遂罪を以て處斷さる松本は幫助罪で十三年、けふ東京地方裁判所で言渡▼天然痘病原體世界的大發見恐るべき空氣傳染、大阪帝大谷口教授らの偉業成る▼今曉大宮町(靜岡縣)の大火延焼六時間にわ

たり目貫の千數百戸全燃、損害三百五十萬圓▼空の超特急時速百里新鋭機生る「愛國朝鮮第二十號」近く空輪、世界無敵の我空軍▼海軍演習參加の三機遭難す、二機は大破して遂に沈没西村大尉行衛不明▼小川操縦士の夜間飛行成功す、民間航空史上劃期的の成功東京發の旅客機太刀洗安着▼不動産金融の國家、補償十億圓案、銀行家側舉つて賛成大藏省に實現要望▼赤色メーデー大彈壓、既に百餘名を檢舉

四月廿三日 (土曜)

▼聯盟の形勢一變ず實質的に解消して第十一项を大修正、日本が到底受諾せぬと見委員會で代案を作成▼聯盟改めれば斷然脱退、軍部首腦意見一致す▼各國



於て正しいものであつても、その進行の道程に於て、多くの既存勢力と合體して當初の目的を抛棄するの結果に陥り易いのである。その點深く誡めねばならぬと思ふ。

### 政界狂躁曲

—深刻化する既成政黨の悩み— (讀賣新聞社説)

表面的には、極めて無事平穩らしく見えるけれども、政界一般を通じての裏面の空氣には、かなり切迫したたゞならぬ氣配が、少からず動いてゐるやうである。從來平面的に、或ひは離合集散的に動いて來たわが國の政黨政派が、昨今に至つて、從來と異にしたる方向を辿つて少しづつ動き出したといふことは、過去に於て見られなかつた新しい現象といふことが出来る。この傾向は、昨年末における協力問題の擡頭にその片鱗を認め得たのであるが、その後内外の諸事情によつて一層促進され、既成政黨の陣營内に於てすら、方向轉換の必要が叫ばれるやうになつて來た。即ち中野正剛氏一派の國民社會主義と看板とする新政黨樹立運動の如きは、その最も顯著なるものであつて、その將來へ向つての發展性如何は別としても、從來の立場を放棄して新たに別天地を求めんとする焦躁の一つの現はれである。

民政黨が、著しく活力を失つてしまつた今日、期待されるものは絶對多數を

擁する政友會であるが組閣後早くも半歳にして、すでに政策的に行詰つてしまつた。金再禁止後の景氣恢復が多大の期待を以て迎へられてゐたにも拘らず、好景氣來の曙光は、一向に見えないばかりか、更に以前にも増した不況が押寄せんとしつゝある。即ち既成政黨の力を以てしては、最早如何とも爲し得ないといふ非力無爲を暴露したものであつて、従つて國民の信頼も待望も薄れ行くのである。國民の信頼なき政府は、すでにそのレーゾン・デートルを失つたものであつて、政黨の殘骸に過ぎないのである。この著しき無力化が、政黨内部に反映するとき、そこに焦躑が起き煩悶が生ずる、今日の政友會は、政權維持によつて辛うじて結束を保つてはゐるが、早晚方向轉換問題によつて分裂するの危機を内に抱いてゐる。少くも黨内における諸流諸派の抗爭が、政策問題を表面の理由として激化されるだらうことは想像に難くない。

無産黨の一部に於ては、すでに國家社會主義の旗を樹て、フアツシヨ的形態を取るに至つた。中野氏一派が同じくこの方向に向つて前進せんとしつゝある、時代的にすでに老衰しかけてきた既成政黨は、すでに失つてしまつた魅力を何によつて取り戻さうとするであらうか。安達氏の脱黨、井上氏の死去、江木氏の病弱によつて、完全に去勢されてしまつた民政黨が、これ等の諸勢力の間に介在して、更生一新の政策一つすら立て得ないといふ窮狀にあるのは、彼等の無力といふよりは、すでに時勢に見放されたものと診斷するが至當であら

に兵數を割當る米國の陸軍縮小案、ス長官英佛首相に内示▼英佛首相と滿州國問題を協議、壽府の米國務長官▼聯盟から無挨拶だから使節待遇はせぬ、調査には便宜を計ると滿洲國政府の方針▼滿洲國側の招宴を拒絶す、執政とも會見せぬか調査委員の新國家無視▼吉林行の際に顧維鈞に實力行使?滿洲國の態度注目さる▼眼病の英首相近く辭職か?後任にはポールドウイン氏▼賠償金を支拂ふ意志に更にない、ドイツ藏相言明▼聯盟調査團滞在中奉天城襲撃の陰謀、趙恒彥頻に暗躍▼操業開始妨害に上海紡績爆破計畫、便衣隊の一味捕はる▼村井○團激戦中珠河附近で匪賊團と衝突▼黑龍江軍の掠奪を逃れて在留邦人ら敦賀へ▼東武鐵罷業解決今曉

勞資互ひに歩みよる、けふ直ちに就業▼火の粉に包まれつゝ、貴い使命を果す、静岡縣大宮郵便局の悲壯な活躍交換嬢六名ついに人事不省▼私立醫大等十校へ抜打ちの臨檢調査、入學試験にからむ醜聞に文部省が空前の英斷▼英國の改正關稅五割非常稅を廢止、廿五日から施行か▼英蘭銀行利下に事業界好轉期待、公債借款も促進▼補償生糸の損失政府で一部を負担、農相藏相の諒解を得る

### 四月廿四日 (日曜)

▼多數決條項削除の妥協氣運動く、聯盟側樂觀に傾く▼委員會には斷然出席すな、長岡代表の請訓に對し芳澤外相更に嚴調▼滿洲問題も軍縮も當外れの米國務卿—英佛の態度に失望▼聯盟



う。われ等は今日政界の表面にポツ／＼現れかけて来た新興運動について遽かに是非の論断を下すの輕率をこれを避けたいのであるが、既成政黨の甚だしき行詰り状態だけはこれを認めないわけには行かない。面してこの無氣力状態に對する反動として、政界を通じてその底邊に、波動をつゞけつゝある一種の狂躁曲をも同時に見通し得ないのである。

### 労働不安募る 一 爭議の激化に考慮を拂へー (讀賣新聞社説)

内務省社會局の發表によれば、我國における労働爭議は、依然として激化する一方にあるらしい、即ち昭和六年度における組合運動の趨勢を述べゐる中に『世界不況の深刻化と相俟つて、ますます／＼深刻の度を進め、その規模の大小を問はず、各種産業企業を全面的に襲ひ、工場、鑛山、運輸交通、或ひは土木建築等、およそその何れの業種業態たるを問はず、解雇者の續出、賃銀の低下、不拂、或ひは賃銀雇傭制度の變更等となり、労働者は失業の不安と既得労働條件の低下等に悩み、正に極度の労働不安時代を現出するやの感があつたと云つてゐるが、財界不況の續く限り、この傾向の緩和は到底望み得ないであらう。昭和六年のこの状態は、そのまゝ、昭和七年に持越したものであつて、この労働不安の繼續によつて逐年更に爭議の激化増大を見る事は、何人の想像にも難くないところである。

x

更に労働運動の一般的傾向として、從來筋肉労働者を主として組合運動が、漸次會社員、商店員、俸給生活者等の層へ及ぼしつゝあるといふことを指摘してゐるが、不況がその浸潤面を擴大しつゝあるに於ては、この勢ひを馴致するは至極當然であつて、避け難い現象であらう。われらの最も不安に思ふところは、この社會中間層の組合運動への轉化である。即ちあらゆる社會變革の動因となるものは、常にインテリ階級と稱するこれ等中間層に屬する生活者であつて、近時我國に擡頭しつゝあるファツシヨ運動の如きも、その源をこゝに發すといふも過言ではないのである。即ちこれ等中間層の思想的援助の下にすべて急激なる社會運動が起るのであつて、從來の社會組織に對する呪咀反感等はこゝに胚胎して一つの主流を作るのである。左右何れの道を執るとしても、その極端に走るものが、常に危険であることに變りはない。

x

いはゆる國難來と稱する特殊なる環境は、労働運動の激化を一時的に弱めることは出来よう、然しながら連續した不況の壓迫は、潜行的にその増大を餘儀なくせしめる、あらゆる社會面に向つてその浸透の度を強めるだらうことは、避け難い歸結である。これを不當に壓迫すれば、様々な畸形的思想や行動を生んで、遂には收拾し得なくなるのである。世界不況の前途は、今日に於ては何人も見通しがつかぬと云はれてゐる、従つて各種産業企業の衰退は免れ得ないだらうし、自然各種の労働條件の低下は恐らく底の知れぬまで續くかも知れな

調査委員奉天總領事館を訪問愈々調査に着手、滿洲事變物發事情等聴取▼黑龍江・吉林兩省自治指導員に我大學出の青年採用、八大學に推薦依頼百名内外を送り出す計畫▼日本人を官吏に登用、滿洲國政府から發表▼東支鐵南部線で國際列車抑留さる、東部西部兩線も又杜絶邦人の安否憂慮さる▼譽れの陸戰隊第〇〇隊太田實少佐引率の下に昨日歸途につく▼馬占山氏万福麟部下に監禁さる、暴徒の部下説伏に黑龍江省に入つて▼インフ愛國女詩人サロジニナイツ女史老國士マラヴィヤ氏官憲に捕る▼炳として輝く勸諭下賜五十年けふ意義深き祝典▼督學官總出で全國師範を巡察、師範教育改善の第一歩▼學生愛護の運動全國遂に團結す、今秋大阪に

研究大會を開き一大戦線を布く計畫▼遺族や傷病兵を訪ね慰問感謝に全國を行脚、往年の勇將澤師團長の令息夫妻東日の記事で尊き發心▼うるむ陸相の腫職死者の遺族らを訪問した人間荒木さん▼阪急百貨店の菓子工場に天然痘、大阪の玄關に脅威▼大火の大宮町早くも復興へ、罹災者へは救助基金都市計畫で更生▼年度初めから國庫金欠乏、歳入減と滿洲事件費▼資金潤澤なるも事業界緩和せず財界不安一掃が急務

### 四月廿五日 (月曜)

▼政府の聯盟對策に硬軟兩派の對立、注目さるゝ外相の態度▼我が軍事行動を本庄司令官聯盟調査員に説明す▼大元帥陛下親臨莊嚴極みなき勸諭下賜五十年



いのである。この一般的労働不安は、必然的に争議の数を累加増大せしめ、その結果として資本家も労働者も何等得るところがなく、たゞ社会生活の不安動搖を招くといふ、まことに憂ふべき結論に到達するのである。これに對して、我國の爲政者は、今日どれだけの對策を講じてゐるだらうか、労働條件の改善とか社会立法とかに就いては、甚だ冷淡に構へてゐたのが從來の例である、景氣恢復の大綱に向つての努力も勿論必要ではあるが、その部分的の對策に就いても、も少し考慮を拂つてもよからうと思ふ。

### 商店法原案

——姑息且つ微温的な社会局案——(大阪朝日新聞社説)

商店法の制定は、前内閣時代から持越しの問題であるが、内務省社会局では、来る臨時議會に提案は不可能としても、是非とも次の通常議會には提出する意氣込で、同法案要綱原案の作成に努力してゐるといふことである。由來、政友會内閣は社会政策的立法には頗る冷淡であつて、民政黨内閣時代に計畫された労働組合法や小作法などを振向きもしないので、政黨自體としては民政黨と本質的に何ら異なるところが無いに拘らず、これを反動内閣と認めてゐるものすら少くなかつた。しかし商店法の制定といふことは、労働階級の権利の伸張とか團結權の確認とかいふ問題でなく、むしろ鑛山及び屋外労働者に對する災害扶助法、鰥寡孤獨に對する救護法が實施された後に當然來るべき重要な

社会立法の一つである、これから兒童虐待防止法が完成され、救護法が一層行届き、大養首相が口癖のやうにいつてゐる社会各層の生活の安定と幸福が確保されるためには、同じく商店従業員に對しても、聖代の惠澤を満喫せしめなくてはならない。現在のやうな偏頗な社会立法が、いかに完全に警察の力で行はれても、それは保護されざるものに對する不公平の格差を一層増大するに過ぎないのである。

### 二

内務省社会局が、遅時ながら商店法の實現に努力するにいたつたのは、はじめこれに積極的反對意見を唱へてゐた各種商業團體が、次第に經濟的見地からその態度を緩和するにいたつたことも、間接的に大きな原因をなしてゐるやうである。これについては、まづ東京實業組合聯合會が、管下吳服太物商同業組合の提唱にかゝる小賣商營業時間短縮問題を考慮せる結果、これに關する種々の決議申合せを行つても、國家の法規が缺如せる今日の狀態としては、結局において實現不可能に陥るほかはないと決定したことは、この問題の取扱ひについて全國的に大きな影響をもたらしてゐる。實際において、あらゆる經濟機構が格段の變化と進歩を來してゐる今日、小賣商業のみが舊幕時代そのまゝの慣習を後生大事に受繼いで、夜となく、晝となく、漫然來客を待つやうな悠長にして怠惰な營業が成立つものではない。これには銀行の土曜半休制實施が何より好い經驗を與へたといつてよいであらう。今にも全經濟界が不便と苦痛のため

五〇

の大祝典▼東支鐵南部線で反吉林軍鐵道を破壊、貨車顛覆し電信不通—國際列車乗客は無事▼我が騎乘隊間島匪賊の巢窟二青背を強襲、手榴彈を投じ賊舎を焼く殊勳の落合○隊▼滿洲國治安維持を我軍の手に一任、兵力不足を理由に歎願▼露・鮮人九十名を巡警に採用、滿洲國の理想實現▼インド國民會議大會開催中列席者全部逮捕さる英の彈壓緩まず▼ドイツ各邦選舉、國民社會黨斷然優勢一方政府黨激減▼滿洲調査の第一印象はよい、聯盟委員奉天日本總領事館訪問長時間に亘り意見交換▼陸海軍々樂隊の二百十名歩武堂々都大路、勅諭記念日の軍樂大行進▼大空を壓する海軍機の分列式、折からの悪天をも物ともせず六十二機空軍の威力を發揮▲

聯盟調査委員我軍配置の止むなき實情を漸次諒解▼錦西の花松尾枝隊の殘存部隊、及びチチハルの勇士山田一等兵凱旋▼牛旗愁ふる病院船三笠丸で空閑少佐の遺骨悲しき凱旋、歡送者湧く門司埠頭▼春を吹飛ばした全國的の烈風、大阪では十六メートル突破し本年初めての記録▼紀勢敷設地突如大陥没、兩方の麥畑は隆起工地計畫全く徒勞▼共產黨巨頭前納の思想轉換を認め未決拘留四百日を通算し六年の判決▼四百五十圓見當で滞貨糸海外處分、大體の取引内定す

### 四月廿六日 (火曜)

▼駐支英公使の妥協案聯盟に提示さる、第十一項を根本的に修正支那早くも反對▼ラムプソン英公使南京要人と會見、停戰會



に崩れてしまふやうに騒ぎ立てた人々は、営業時間の制限短縮の實際的影響について、この好個の事例を玩味する必要がある。

### 三

商店法の社會局原案として傳へられるところによれば、その適用範圍、営業時間、休日制、母性及び年少者の保護、罰則など、全般に亘りて甚だ微溫的であつて、工場法などとは全く均衡がとれず、むしろ商店營業に格外的特權を賦與するやうな事になつてゐる。これは長いあひだの慣習を尊重するといふよりは、當業者の強い反對を回避して、空虚な社會立法の美名に酔はんとするものである。まづ就業時間の制限に關して終業を午後九時（六月一日より九月三十日まで午後十時）としたことは、盛り場以外の營業においては殆ど有名無實の制限であるといつてよい。それも地方長官の權限によりて、いろ／＼の場合に一時以内の延長を認めることになつてゐるから、結局において午後十時、十一時の終業となり、全く商店法制定の目的を蹂躪することになつてゐる。殊に終業時間の制限ありて始業時間の制限がなく従つて業員の勤務時間について何らの確な見當がつかないやうな立法は、まるで法規としての體裁を缺いてゐるばかりでなく、殆ど各國に類を見ない立法例である。

### 四

そのほか本法適用範圍を小賣商業、理髮及美容業に限定したことなども、あまり世間の實情に暗く、且つ不公平の措置たることを免れない。むしろ大都會

などの問屋營業においては、雇人を虐使する場合が甚だ多く、就業員保護の見地からいへば、これこそ眞先きに商店法の適用を見なくてはならない。もちろん商店法はわが國として畫期的の立法であつて、その實施にあたり、相當困難な事情を生ずるに相違ないが、この社會局原案のごとき姑息的且つ微溫的立法に甘んじ、強硬な反對の豫想される方面に對しては努めて回避的態度に出で、かくて名ばかりの法の成立を見るやうな事では、却つて在來の惡慣習に永續性を與へるやうなものである。それよりは、この機會において最も進歩的且つ合理的の立法を完成して、延いては社會全般の向上に貢献せんことを希望するものである。

## 學問の商品化

— 現下教育界の弊風を斥けよ — (讀賣新聞社説)

教育事業が、純然たる營利會社に化してしまつたとの非難は、だいぶん前からある。甚だしきに至つては、一種の事業會社としてこれを見るものさへ出て來てゐるほどで、その弊害の表面に現はれ出したのは、決して昨今の事ではない。しかも一向改善された形跡もなく、官立諸學校は別として都門に軒を並べ居る大小の私立大學専門學校を始めとし、中等學校から小學校の末に至るまで、營利を度外にして事業を營んでゐるといふものは、殆どないだらう。事業の性質から見て、或る程度までは寛大に見る必要もあらうが、教育の本旨を全然忘却して、營利にのみ専念する傾向は、決して歡迎さるべきものではない。

議再會を勸説▼國民政府の真相  
威信全く地に墜ち、金櫃上海を  
失ひ窮乏のドン底▼乗りかゝつ  
た船停戦交渉を速に再會させね  
ば面目たゞと躍起になる聯盟  
繼續委員會▼朝鮮○○團を北  
滿一帯に配備、一時その歸還を  
延期▼間島總領事から増兵を要  
求、時局重大化の恐れ▼東支鐵  
南部線昨曉再び破壊さる、貨物  
列車顛覆せる模様▼聯盟調査委  
員滿洲國承認へ傾く▼調査員引  
續き本庄司令官と會見、事變當  
時の狀況聴取▼欺瞞の景氣政策  
徹底的に糾明—近づく臨時議會  
を前に民政黨戰備を整ふ▼社民  
黨との合同交渉大衆黨受諾に決  
す、ファツシヨ派と抗争展開せ  
ん▼米國のロシア承認運動の目  
的は市場開拓國務省は依然反對  
▼暴徒に殺された邦人遺族へ外

務省を通じて甲斐金、香港政廳  
から一萬五千ドル▼滿洲上海の  
部隊陸續として宇品へ、多門部  
隊の勇士も▼明糖事件急速に進  
展、寸斷した帳簿發見され相馬  
社長等恐れ入る▼極左と極右の  
メーデー大挾撃非合法的の不穩  
計畫暴露し、極度に神經を尖ら  
す特高課▼徳島縣の高女に試験  
問題漏洩騒ぎ、生徒の噂話から  
重大化す學校當局慌て、真相調  
べ▼文部省臨檢調査の結果私立  
醫・藥專インテキ入試暴露、優  
等が落第その反面に十點でパス  
舌を巻く當局金々々の世ではあ  
る▼滯荷糸海外處分に伴ふ損失  
補償割當決定、國庫負擔五千三  
百萬圓

四月廿七日 (水曜)

▼停頓の停戦會議再開の途拓か



殊に昨今のこの不況の餘波を受けて、經營困難に陥りつゝあつたものが、類勢維持のためにあらゆる陋手段を講じて、自家存立とその繁榮にのみ没頭してゐるといふ現下の風潮に至つては、正に顰蹙に値する。

× 學生を吸引するための宣傳や誇稱はまだいゝとしても、收容學生數の制限を悪用して、入學試験應募者の中から多額の金圓を強要し或は其の卒業試験の直前にあたつて、多額の寄付金を否應なしに申付けるなぞいふことは全く汰沙の限りと云はざるを得ない中には學生の父兄に對して、何等かの名目の下に出金の要請をなしたといふ極端なる例證もあるが、こゝに至つてはその弊害も亦極まれりといふべきで、その點から見ると許さるべきものではないのである。而してこの惡風は、特殊の技術や學問を要する専門學校に多いといふことであるが、今日學校卒業生の就職難が問題となつてゐる際、自然この方面に醜惡なる行爲が行はれるだらうことは想像し得る。金品の多寡によつて及落が決し運命が左右されるなぞいふことは、いかに混亂期にある現代とはいへ、まことに皮肉極まる話である。

× 學問が商品化してしまつたことは、今日の社會狀態から云つて、或る程度まで避け得ないことも知れないが、そのために教育の本旨が全然没却され、學校教育が商取引以上に出ないことになると、問題は容易でない。しかしその間

に甚だしき不正行はれるといふに至つては、社會風教上より見ても芳ばしからぬことであつて、國風の宣揚などは望み得ない話である。教育普及化に出發した啓蒙時代に於て、必要以上に濫設した學校が、その飽滿期に到達したるがために、今日この一種の反動的現象を生んだものであらうが何れにしてもいはゆる學問の切賣と、それによつて利澤を收めんとする現下の教育界の滔々たる弊風は、これをこの際一掃する必要があるのである。文部當局に於ては、昨今やうやくこの方面に検討の手を延ばして、教育界に發生したこの惡氣流の拂拭に努めてゐるさうであるが一般營利會社同様、情實や因縁を基として成り立つて居るこれ等インチキ學校に對しては、餘程斷乎たる決心をもつて鐵槌を下すにあらざれば、根底からの改善は望み得ないであらう。

### 癌腫の解消と蠶糸業の將來

(報知新聞社説)

我蠶糸業界の癌腫であつた補償生糸は、單價四百五十五圓の條件を以て一括解消の計畫が立ち、その總損失は政府が五千三百萬圓を負擔し、銀行團が一千五百萬圓を負擔し當業者が三千五百萬圓を負擔する事によつて、漸く前後處理の方策が成立した。その單價四百五十五圓の打算と損失分擔の關係については、外國消化の基本條件と共に、見方によりては幾多の議論も成り立つてあらうが、癌腫解消の目的からすれば一括處分の方法は確かに一の果斷と稱してよ

る、日支双方妥協案受諾―英公使の調停見事奏功―問題の十一項は聯盟でも抹殺、小國の異論押潰さる―聯盟の決定を待ち上海交渉を再開、支那側英公使に回答―聯盟調査團遂に滿洲國へ呼びかく謝外交總長へ挨拶、十日も前の歡迎電報に返電―リットン卿苦心の作―靖國神社大會へ兩陛下行幸啓、合祀の英靈に親しく御默禱長くも遺族に御會釋―反吉林軍討伐に中村○團出動、解氷の松花江を下る―各地の匪賊依然として暴る―興津通化副領事等の消息絶ゆ、遂に悲壯な最後―比例代表實現の機運―ドイツ風の名簿式採用政府部内の有力意見―約六百萬圓預金部で赤字―全く未曾有のこと―譽れの凱旋將士大阪埠頭に捧銃、懷しの母國に第一歩を印し

て莊嚴極みなき送拜式―三等郵便局長優遇の機運―せめて名前だけでもと奏任待遇者を増す―御物盜難事件持廻つた松村義一氏の元秘書出頭信つひに留置さる―東洋視察團門司に着く、米國から特派された學界權威の十二名―宮崎縣下の甲斐藤太郎さん全國に珍しい一族百八人の子福長者、曾孫だけ四十七人―從量關稅引上げは一律に三割五分、政府の改正方針決す―上海の邦人紡績操業を一齊開始、戦塵去るも警備は尙嚴重

四月廿八日 (木曜)

▼最後の撤兵時期は實質的に日本が決定、混合委員會は判定だけ英公使提案の内譯―聯盟の決議修正も大體まとまる―最後の決議案は總會で採決する、三十



く、春蠶掃立を直前にしてこの果斷は山本農相のために一應の敬意を表してよと思ふ。

## 二

しかしその果斷は決して成功を意味する果斷でなく、止むを得ざるの果斷である事は、一億を越ゆる損失の分擔が、最も雄辯にそれを立證してゐるのである。恐らく山本農相をしてこの止むを得ざる果斷に出でしめたものは、補償生糸の長期固定による製糸金融の梗塞が、必然的に繭價買崩しの因たるべきを思はしめ、それでなくては財界好轉や景氣回復のかけ聲が、現實の悪化不況に苦しまさるゝ折柄、この上の繭價低落による農村の怨聲を聞くに堪へず、せめては長期固定による製糸金融の梗塞を疏通して、繭價買ひ崩しの防止にそなへんとしたに外ならぬであらう。故に當然議論のあり得べき四百五十五圓の單價や、損失分擔もそれに伴ふ非難をさへも覺悟の前で、痛腫解消の果斷に出でしめた事と思はれる。

## 三

我等は素論として政府が權力を以て、もしくはそれに伴ふ資金の運用を以て、市價に干渉する事に反對するものであり、従つて補償法の制定にも反對すると共に、その發動にも消極的なれと警告した事を記憶するが、結果として現はれた今回の善後處理は、あまりに明白なる失敗の教訓となつたのである。この補償法は過去の田中内閣の當時、人氣取り政治の一として山本農相の時に制

定され、濱口内閣の當時町田農相によつて發動したものである。制定當時に反對演説までした事のある後の町田農相が、主管大臣として發動せしめざるを得なかつた事は、既に存在する制度を目かけての猛烈なる發動慾求を呼び、事實上支ふべからざるものがあつたとしても、發動當時の單價千二百五十圓を處分單價の四百五十五圓に比すれば制度の本質的無價値はあまりにも明白である。そしてこの歴々たる失敗の終局を、制定者たりし山本農相の手によつて、一の果斷として處理さるゝに至りたるは、むしろ慘酷なる廻り合せではあるまいか。

## 四

しかも問題は痛腫の解消そのものゝみでなくして、その解消の結果に待たるゝ影響である。この解消によりて製糸金融の梗塞は、一應疏通さるゝ關係ではあるが、それはたゞ固定資金のみの疏通であつて、新たに潤澤資金を加へたのではなく、同時にその分擔する三千五百萬圓の損失は必然的な轉嫁性を有するのであり、その上に四百五十五圓の單價は滞貨處分の單價としても、一種の公定單價を示した事になるわけであるから繭價が當然いづれの影響を受くるかは知るべきのみであらう。加ふるにこの解消處分が外國消化を以てした事は、差し當り内地滞貨が米國(歐洲向けも米國經由であるから)へ移動するだけであり、實際消化には引受會社の言明する如く一ヶ年は要すべく、決して新たなる需要を呼び起したのでないから、少くとも内地の減産方針はこれを維持する必要があり痛腫解消の効果を過大視して、増産に轉ずる如きは嚴にこれを抑制し

日開催に決定▼我軍用列車爆破の真相、日露の開戦を目標に赤露の驚くべき計畫―昨年一月から選り抜き兵士に特に爆破作業を教育▼青少年に滿蒙教育指導、地理教科書の大改正を行ひ講習會講演會を開催▼減俸實施前の俸給令で恩給算定、臨時議會に法律案を提出▼顧維鈞同伴は依然難問、調査團對策を練る▼朝鮮國境對岸の反亂逐日擴大、學良の便衣隊潜入▼軍縮一般委員會無期延期か、専門委員會任命さる▼七年度地方豫算約四億三千萬圓六年度より四十萬圓報加▼赤色メーデーの陰謀また暴露隱家を襲つて檢舉▼多門○團兵續々凱旋大阪港に揚る凱歌、全滿洲に轉戦の勇士たち▼戦争ごつこでガス爆發御堂筋の地下鐵工事場の慘事、少年勇士

大怪我▼九州本線曲川鐵橋で列車妨害の椿事十四輛機關車と共に河中に顛覆他の十四輛は脱線▼豪華も昔語一株たつた一圓前後、更生か没落か川崎造船の運命失權株の叩き賣始まる

### 四月廿九日 (金曜)

▼けふ天長の佳節寶算御卅一の御誕辰、盛大な觀兵式と宮中御祝宴▼上海の佳節式場に支那人手榴彈を投ず、白川軍司令官・重光公使・野村第○艦隊司令長官・植田○團長・村井總領事等悉く負傷す▼非公式停戰會議調印の準備なる、整理協定案を議了▼決議案を修正して現地妥協案採用―きのふの繼續委員會▼聯盟調査團委員會を開き中間報告を作成▼東支鐵事件の背後にハバロフスク共産黨確證を握り



なければならぬと信ずる。

### 五

たゞ補償生糸の滞貨の存在が存在それ自體において不斷の壓迫となつてゐたのであるから、この壓迫を除く一括處分は確かに一つの果斷であり、蠶糸業のスタートを一新するだけは疑ひは容れぬ。故に我等はこの果斷に一應の敬意を表すると共に、將來の補償政策について與へられたる教訓を決して忘却せざらん事を切望する。政府の補償といふ事は掛け聲としては最も有力であるが、掛け聲に止まらずして實際補償を必要とする時、豫定補償額を超えて處理補償を加重する事、現に今回の場合の如き悲惨なる現實もあるから、掛け聲政治は深くこれをつゝしむべきであり、明かにあせり氣味のある現内閣殊に政友會の産業及び經濟政策も、補償を前提とするものが多分にあるかに思はるゝから、特にこれを警告しておくのである。

### 日本銀行券發行制度改正案

(報知新聞社説)

政府の日銀發行制度改正案に關しては、從來種々なる揣摩臆測が行はれたが、最近傳へられる所によると、第一、保證發行限度はこれを八億にすること、第二、制限外發行稅率はこれを年三分以上とすること、第三、保證發行稅を廢してこれに代ふるに納附金を以てすることが事務當局の案である。この第三點

は大藏事務當局が年來その實現を希望して居つた事項であつて、勿論政友會内閣の政綱と稱すべきものではない。反之、第一及び第二の點は金輸出再禁止の結果といふか、あるひは現内閣公債政策行づまりの結果といふべきもので、明瞭に現内閣の重大なる政綱の一である。たゞ高橋藏相は保證發行限度を十億とし、制限外發行稅率を年二分以上とする意見であるやに從來傳へられて居つたが、果して事務當局の八億と三分との案に同意するや否や。

### 二

保證發行限度八億案の根據として傳へられる所を聞くに、日銀正貨準備は將來四億を維持し得るものと考へ、これに八億を加ふれば十二億となり、四億は三分の一準備に當るといふのである。米佛獨の諸國中央銀行における四割乃至は三割の比例準備率は銀行券發行總額に對する割合であるが、我國の現狀において保證發行を八億に擴張し、發行總額を十二億とすれば、その以上の制限外發行は現はれないだらうなどといふことは、全く痴人の夢を説くの類であつて、滿洲事件費の陸海軍及び外務三省の追加要求額が二億八千萬圓に達し、既定の五千九百萬圓と合し、全部日銀引受の方法により公債を發行するとすれば、發行總額の十二億を突破するは、正に近き將來であつて、三分の一準備といふが如きは、まことに耳をおほひて鈴を盗むにひとしい。

### 三

制限外發行稅率を三分以上とする理由は日本銀行券發行費用が約一分でこれ

次第露國に嚴重抗議、外務省重大視す▼通化の邦人全部縣公署に監禁、家財全部掠奪さる▼支那軍駐屯地に日本側讓歩、協定成立の障害一掃▼滿蒙調査隊小林隊長以下十五名の消息絶ゆ▲春暮る、ジュネーヴ、英・米・獨三巨頭空しく去る一哀れを止めた米國務卿▼露國の親米方策まふと失敗に終る、すこゝ歸つたリトヴィフ外相▼盜難の佛像一體遂に發見さる、出頭の愛人の家で右腕を抜かれた觀音立像▼明糖に脱稅なしと大藏當局の見解、司法部と妙な對立關係を生み取調上に暗影漂ふ▼鹿兒島本線の貨物列車顛覆事件の犯人、鐵道部内に潜む▼吳で汽船衝突五十餘名死傷、溺死者十三名を出す椿事▼蠶糸界更生の新政策として製糸業免許制臨時

議會に提出▼米國財況赤字補填公債二億五千萬ドル、事業界悲觀濃厚

### 四月三十日 (土曜)

▼上海の不詳事件植田○團長は胸部重傷、野村中將失明の恐れ、重光公使も兩足を骨折▼憲兵隊で捜査中犯人怪米人宅に逃げ込む▼椿事に各國公使警愕負傷諸氏を見舞ふ▼爆彈事件の突發で停戰會議は延期、我が代表更迭せず▼聯盟臨時總會に我が根本方針決す、決議案票決は棄權▼全會一致で決議案可決十九ヶ國繼續委員會▼上海事變の功勞者河端民團長遂に逝く▼勞働兒童の最低年齢は十四歳に、國際勞働會議で可決▼排日英國ドナルド記者の秘書捕縛さる▼顧維鈞問題解決の機近し、滿洲國



に三分を加ふれば四分となり、我國の金利が將來四分となつても日本銀行は制限外發行を爲すに苦しまないといふのであると傳へられる。我等はこの説を聞いてぼう、然とする。制限外發行税なるものは中央銀行をして銀行券發行に支障なからしむるために課するものと大藏當局は考へて居るのであるか。制限外發行税は發券銀行が、利益獲得を目的として不當なる銀行券増發を行ふことを抑制するために設けられた制度であると我等は確信する。故に制限外發行税率を三分としておいても、發行費用が、一分であるから、公定割引歩合が四分となれば、日本銀行に何等の利益がない、従つて利益を目的として銀行券の増發を行ふことがないであらうといふ説明であれば、我等は首肯することが出来る。恐らくは前述の理由として傳へられる所は、何等かの誤聞であらう。

#### 四

もししからずして、制限外發行税は政府の歳入を目的とするもので、その税率は制限外發行に支障なからしむるものでなければならぬといふ意向が、大藏當局の眞意であるとするならば、我等は全く我國の財務當局に人なきを憂へざるを得ない、かくの如くであれば、制限外發行税率を三分以上とすれば、大藏當局は常にその税率の適用に當り日銀をして制限外發行により多大の利益をあげ得るやうに定めることが出来る。制限外發行税設置の目的はこゝに全く没却せられるのである。

#### 五

藏相にして若し制限外發行税が歳入を目的とするものと考へるならば、納附金制度の實施に當り保證發行税と共に制限外發行税を廢止しても可なりと考へらるべき筈である。しからずしてこれを存置する以上は制度本來の趣旨に合せ税率を定めねばならぬ。我國の金利が過去において最低四分七厘五毛であつたことを理由として、制限外發行税率を三分とするといふ説明は我等の斷じて承服するあたはざる所である。

### ムソリーニ氏の黃禍論

却て禍亂の因 (東京日日新聞社説)

讀者は過日本紙に掲載されたイタリ首相ムソリーニ氏の黃禍論をどう讀んだであらうか。吾等は、責任ある一國の首相が、公然、「白人種よ起て、そして自己を守れ」と叫んで、「日本が黄色人種の上に一種の覇權を握る」ことを西洋文明に對する一大脅威だと説いたことに對し、まづその露骨さに驚かざるを得ない。往年、カイゼルは黃禍を戒めたことがあるが、それは畫家をしてそれを表現した畫面を描かしたものであつて、世界に向つて自分自身の口から、ム首相のなせるやうに大聲疾呼したのではない。ムソリーニ氏は、イタリにおいて、國際政界においても、當時のカイゼルと同じやうな注意人物である。従つてその言行には大きな反響が覺悟されねばならぬ。それにも拘らずこの大膽な表明をなしたことは、彼がいかに遠慮會釋なき人であるかを如實に示すものといはなければならぬ。吾等はム首相の述べてゐるところに矛盾のある

#### 六〇

制や、讓る▼馬占山氏免職、程志遠民省長任命▼日銀の國債擔保貸出緩和、卅日内の短資につき無制限に最低率を適用深井副總裁が發表▼問題の不動産資金化國家補償せず、まづ預金部から二億圓融資大藏省議決定▼全滿の兵匪益々猖獗、村井〇團進撃海林に入城す、千五百の反吉林軍遺走▼日滿連絡放送を妨害する怪電波、支那音樂で日茶くになり對策に悩むCK▼文部省もあきれたインキキ學校の醜狀、入學ブローカー横行し試験問題まで取引▼來年から全國に青年學校を實施、文部省の方針決る▼御警戒を要する朝香宮正彦王殿下の御容體、鵬チブスに罹らせ給ふて吳海軍病院で御加療中▼あすメーデーを前に參加團體に紛争起る、スローガン

撤回に端を發し示威に一部不參加▼女性ファツシヨの新團體生る、社民婦人同盟分裂

#### 聯盟支那調査員

氏名と略歴

委員五名(他に日支兩國より參與委員各一名)

英國 (委員長)伯爵ビクター・アレキサンダー・ジョーヂ・ロバート・リットン氏一八七六年生。英海軍省參與官及政務長官、インド省事務長第七、八回國際聯盟總會印度首席全權、又第十二回總會の英國第二全權、現樞密院顧問官

佛國 アンリー・エドゥアル・クロデル陸軍中將、一八七一年生。各地師團長大戰前



ことを見逃すことを得ないが、それは枝葉であるから後に譲るとして、彼が日本  
の擡頭をもつて西洋文明の脅威なりとし、またこれをもつて世界將來の安定  
を阻害するものと斷じて、いはゆる黃禍を叫ぶに至つては、蓋し白人の偏見を  
赤裸々に代辯するものといはなければならぬ。ムソリーニ氏に對して吾等の先  
づ問はなければならぬことは、何ゆゑに人種によつて世界文明の將來をトする  
やといふことである。世界の文明はそれが白人種によつて齎されるも、黄色人  
種によつて齎されるも、等しく文明であつて、人類の受くる幸福に何等の相違  
はないはずである。彼がかゝる暴論を吐いて自ら恥ぢないのは、世界の文明は  
白人種によつてのみ招來され、且つ白人種によつてのみ完成されるものと考へ  
てゐるからである。彼はかゝる斷定を下すべき如何なる根據を有するか。それ  
は歴史すら無視して單なる自己陶醉のドグマに外ならぬといはれても、何の辯  
解があるか。

吾等は、白人種が地球の生命よりいへば、極めて短時日の間、たゞ／＼黄色  
人種より勝れた物質文明を享樂し得たからといつて、黄色人種をもつて白人種  
に劣るものと斷じ、しかして將來の文明を育成するものひとり白人種となす僻  
見が、たゞムソリーニ氏に止まらず、白人種全體に普及せる事實を、却つて世  
界文明の將來に大なる禍根を作るものと思惟するものである。世界に生々する  
各人種各民族の興亡盛衰は、何人も支配し得い、吾等はこれを大自然の力に歸  
する以外にないのである。日本民族がムソリーニ氏のいふ如く、白人種の物質

文明を採り、これを自己固有の文物の上に育んで、以てその發達をつゞけ、民  
族としてはた國家として強大となることは、その民族の努力は別問題とし、こ  
れを自然の勢といふべく、またこれを天意といふべきである。即ち人力の支配  
し得べきでなく、従つてこれを支配しようとするれば、そこに混亂を生ずると  
ともに、その支配せんとする努力は徒勞に終らなければならぬ。白人種がこの  
大自然の力に抗しようとするところに、大きな誤謬がある。即ち強ひて黄色人  
種の擡頭を恐れる言をなすことは、この自然の力に抗せんとするものであり、  
従つてまた黃禍を唱へざるも、黄色人種にして彼等の見る如く眞に劣等であれ  
ば力を伸ばすことは到底出來ないのである。ゆゑに今日黃禍を説くは、徒らに  
異人種間の反感嫉視を助長するのみであつて、世界の文明にも、平和にも、何  
等の貢獻なきのみならず、却つて世界の平和攪亂に油を注ぐものといはなけれ  
ばならぬ。ムソリーニ氏は何ゆゑに人種の異同を離れて、世界人類の上に遍く  
幸福の來るべき道を説かざるや。これ彼自身の人種的偏見を告白するものであ  
つて、もちろん大政治家のことではない。

ム氏は、はじめは支那をもつて日本の覇權下に來ると斷じながら後段に、「支  
那が何世紀も徒らに眠つてゐたからといつて、將來もその眠りを續けるだらう  
といふ間違つた信念を持つてはならない」といひ、また「吾人は支那が自己の  
持つ文明を極度に發達し得る可能性を持つことを忘れることは出來ない」と説  
いて、支那の強大となるべきことを想定してゐることは、日本の黄色人種の上

支那駐屯軍參謀長、大戦中旅師  
團長として佛戦線に轉戦、又佛  
領印度支那軍司令官、目下植民  
地防禦委員會議長、軍事參議官  
、植民地部隊兵監、

米 國 フランク・ロス・マイコ  
ット陸軍少將一八七四年生る。  
ファイリツピン總督幕僚長、關東  
大震災の折米國救濟委員の指揮  
者、

獨 國 アルベルト・ハインリ  
ツヒ・フォン・シュネー博士一八  
七一年生る。植民政策家獨領東  
部アフリカ總督現人民黨代議士  
伊 國 伯爵ハイジ・アルドロ  
ヴァンデイマレスニテイ・一八  
七六年生る。外交官生活、各國  
公使大使歴任ドイツに大使とし  
て駐在せることあり。

### 世界の七割は

#### 金本位制を放棄

國別に見た世界幣制現況

昨年下半年以來世界金輪再禁に  
際會してイギリス迄金本位より  
離脱し爾來各國が續々として金  
本位を停止した今日尙金本位制  
を維持してゐる國と之を拋棄し  
た國とを列舉すると左の通りで  
あつて前者が世界全人口の三十  
パーセントを包含し金本位を拋  
棄したものは銀本位國其他で  
ある。

#### 金本位制の國

北米合衆國、チエツコスロバ  
キヤ、波蘭、チリ、フランス、ル  
ーマニヤ、暹羅、ドイツ、スイス、  
南アフリカ、ギリシャ、ユーゴ  
スラビア、オーストリアハンガ  
リ、リビアニア、ベルギー、イタ



リー、ラトビア、ブルガリヤ、オランダ、エストニア

金本位制を行はざる國

アルゼンチン、千九百二十一年十二月十二日金本位制停止  
オーストラリア、同十二月金輸出禁止  
ブラジル、大戦以來金本位制を採用せず  
ポリア、千九百三十一年四月二十六日金爲替本位停止  
英領印度、同九月二十四日同上  
パナマ、同九月二十日金輸出制限  
コロンビア、同九月二十一日金輸出禁止  
デンマーク、九月二十八日金本位停止  
埃及、九月二十六日金輸出禁止  
芬蘭、九月十三日金本位停止  
愛蘭、九月二十八日同上  
日本、十二月十三日金輸出禁止  
メキシコ、七月二十七日銀本位採用  
ニュージーランド、大戦以來金本位を採用せず  
諸威、千九百三十一年九月二十八日金本位停止  
ポルトガル、九月二十四日同上  
スペイン、大戦以來金本位を採用せず  
瑞典、千九百三十一年九月二十八日金本位停止  
イギリス、九月二十一日同上

に振ふといふ覇權説と全く矛盾してゐる。けれどもこの矛盾は蓋し彼が黄色人種の恐るべきことを高調するに急であつたための論理の混亂であると思ふ。従つてこれは取り立てて論じないとしても、何ゆゑに彼は今日今更らしく黄禍を説くや。彼のために強ひてこれを善意に解せば、彼は彼のいふ白人種間の現在の「恐るべき不一致、不協和」が、イタリの國策遂行に不便であるがために、遠く黄禍を説いて、自國の歐洲政策を有利に導かんとするのではないか。さうであれば、その動機は恕すべしとするが、いづれにしても、今は、人種の相違を出發點として世界文明の將來を論ずる如きは、人類全體に向つて禍亂の毒菌を撒きかけるものであつて、苟くもムソリーニ氏の如き地位にあるものの、斷じて避けねばならぬところである。吾等は彼のためにこれを惜しむものである。



編輯後記

▼毎日の新聞を見るから不要だと言ふ人も新聞の代りにニュースを度外視した本紙を見ると言ふ人も、共に本紙の役割と眞價値を知らない人。素より如何に利用するかは各位の御自由なるも。

▼復雜煩瑣な而も引つきりなしに生起する時事問題の公平な立場からの觀察と批評とを聞く事は現代人の常識でなくてはならない。

▼近時の新聞論説は舊時の所謂木鐸としての固苦しき存在でなくして、まさに之等の時事問題の解説者であり、説明文である。

▼多数各様の新聞よりその論説を集め一巻の書籍として、保存と風味の便に供せんとす、毎月九十錢の新聞代に今十錢を加へて、新聞購讀の事蹟と効果をたのしまれたし。

▼新聞切抜き、何と安物く聞える事よ、だが事實がそうなのである、時事評論と言ふより十錢全集と言ふよりそれが一番ピンと来る呼名ではある。

▼たゞ新聞切抜きの名は安いが、時間と手数のかゝり然も保存にかなり丹念な努力のゐる此事は安く感じ必要を痛感し乍ら出来ない事の一つである。

▲だから買つて下れ—と言ふべくあまりに杜選だが、妙くとも其時代の聲は充分にキャッチしてゐる積である。

▼昭和評論大集成—史學者ならざる一般會員には蓋し細からず太からざる史料であり或は常識の参考書ではあるまいかと思ふ。

昭和七年五月十三日印刷納本  
昭和七年五月十五日發行

發行兼  
編輯人  
印刷人

池内龜雄

佐賀縣鳥栖町大正通り

發行所 時事評論史社

定	一	部	金十五錢	郵税二錢
價	月極申込		金十錢	

(申込は發行所或は各支局へ)

福岡支局 福岡市明治町四丁目一六一三  
筑豊支局 直方市殿町五〇四

福岡市明治町四丁目一六一三

時事評論史社福岡支局

(福岡地方の分)



定價

一部 十五錢  
月租 申込 十錢